

第24回 腹部放射線研究会

The Japanese Society of Abdominal Radiology (JSAR)

プログラム・抄録集

会 期：2010年6月11日(金)～12日(土)

会 場：軽井沢プリンスホテル ウエスト

〒389-0193 長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢

TEL：0267-42-1111

HPアドレス：<http://www.princehotels.co.jp/karuizawa-west/>

当番世話人：後閑 武彦

昭和大学医学部 放射線医学教室

〒142-8666 東京都品川区旗の台1-5-8

TEL：03-3784-8682 FAX：03-3784-6367

E-mail：fukubu2010@showa-radiology.info

研究会HP：<http://www.jsar.jp/24th/>

(第24回ホームページ上の「宿泊・旅行案内」もご活用下さい。)

腹部放射線研究会 役員名簿

《代表幹事》 松井 修 (金沢大) 《副代表幹事》 森 宣 (大分大) 後閑 武彦 (昭和大)

《顧問》：7名

打田日出夫 (大雄会 IVR セ) 黒田 知純 (大阪がん予セ) 中尾 宣夫 (兵庫医大) 中村 仁信 (彩都友誼会)
平松 京一 (水町 MR) 平松 慶博 (サン虎の門) 宗近 宏次 (南東北)

《幹事》：7名

荒木 力 (山梨大) 今井 裕 (東海大) 大友 邦 (東京大) 角谷 眞澄 (信州大)
杉村 和朗 (神戸大) 富樫かおり (京都大) 山下 康行 (熊本大)

《名誉会員》：3名

木戸長一郎 (木戸病院) 竹川 鉦一 (南東北病院) 山田 龍作 (大阪市大)

《監事》：2名

鳴海 善文 (大阪医大) 南 学 (筑波大)

《世話人》：88名

【北海道・東北地区】：5名

児玉 芳尚 (手稲溪仁会) 齋藤 博哉 (JA旭川厚生) 篠原 敦 (鳴海病院) 高橋 康二 (旭川医大)
橋本 学 (秋田大)

【関東・甲信越地区】：28名

赤羽 正章 (東京大) 飯沼 元 (国立がんセ) 磯部 義憲 (東京医療セ) 市川 智章 (山梨大)
岩田 美郎 (東海大) 上野 恵子 (東京女子東) 楫 靖 (独協医大) 加村 毅 (信楽園病院)
北中 ゆき (藤沢湘南台) 隈崎 達夫 (日本医大) 桑鶴 良平 (順天堂大) 河野 敦 (癌研有明)
五味 達哉 (東邦大大橋) 齋田 幸久 (聖路加国際) 陣崎 雅弘 (慶應大) 新本 弘 (防衛医大)
高橋元一郎 (日大駿河台) 竹下 浩二 (帝京大) 田中優美子 (筑波大) 谷 一朗 (横浜栄共済)
谷本 伸弘 (慶應大) 佃 俊二 (日赤医療セ) 成松 芳明 (市立川崎) 松尾 義朋 (イーサイトヘルスケア)
水沼 仁孝 (大田原日赤) 森山 紀之 (国立がんセ) 八代 直文 (東和病院) 吉田 哲雄 (神奈川県がんセ)

【中部・北陸地区】：11名

石口 恒男 (愛知医大) 伊藤 茂樹 (名古屋大) 兼松 雅之 (岐阜大) 蒲田 敏文 (金沢大)
唐澤 英偉 (国際医福祉大熱海) 小林 聡 (金沢大) 左合 直 (福井赤十字) 竹原 康雄 (浜松医大)
利波 久雄 (金沢医大) 林 信成 (IVRコンサルタンツ) 宮山 士朗 (福井済生会)

【近畿地区】：18名

磯田 裕義 (京都大) 伊藤 亨 (神戸中央市民) 今岡いずみ (近畿大) 河上 聡 (京都ProMed)
吉川 公彦 (奈良県立医大) 金 東石 (大阪大) 坂本 力 (公立甲賀) 佐藤 守男 (和歌山県医大)
中村 健治 (大阪市大) 平井都始子 (奈良医大) 廣田 省三 (兵庫医大) 廣橋 伸治 (大阪暁明館)
古川 顕 (滋賀医大) 前田 哲雄 (神戸大) 三浦 行矣 (先端医療セ) 村上 卓道 (近畿大)
山崎 道夫 (公立甲賀) 山本 和宏 (大阪医大)

【中国・四国地区】：11名

伊藤 勝陽 (尾道総合病院) 伊東 克能 (川崎医大) 伊藤 悟志 (高知大) 金澤 右 (岡山大)
北垣 一 (島根大) 児島 完治 (キナシ大林) 上者 郁夫 (岡山大) 西谷 弘 (徳島大)
福永浩太郎 (香川大) 松永 尚文 (山口大) 渡辺 祐司 (倉敷中央)

【九州・沖縄地区】：15名

青木 隆敏 (産業医大) 磯本 一郎 (長崎大) 入江 裕之 (佐賀大) 内田 政史 (久留米大)
落合 礼次 (福岡輝栄会) 工藤 祥 (佐賀大) 田村 正三 (宮崎大) 浪本 智弘 (熊本大)
西村 浩 (済生会二日市) 福倉 良彦 (鹿児島大) 福田 俊夫 (長崎市民) 本田 浩 (九州大)
松本 俊郎 (大分大) 村中 光 (九州医療セ) 吉満 研吾 (福岡大)

(110名敬称略・順不同)

《事務局》

山田 康成 / 小川 智子

大分大学医学部 腫瘍病態制御講座 放射線医学

〒879-5503 大分県由布市狭間町医大ヶ丘1-1

TEL : 097-586-5934(放射線科医局) FAX : 097-586-0025 E-mail : JSAR@mad.oita-u.ac.jp

第24回 腹部放射線研究会

当番世話人 後閑 武彦

昭和大学医学部 放射線医学教室

この度、第24回腹部放射線研究会を平成 22年6月11日(金)・12日(土)の両日、長野県の軽井沢プリンスホテルウエストにおいて開催させていただくことになりました。会場までお運び下さる皆様に意義ある2日間を過ごしていただくため、昭和大学医学部放射線医学教室の医局員一同、力を合わせて運営・サポートに当たりたいと存じます。本研究会は1990年に第1回が催されて以来、腹部画像と病理所見との対比を学び、討論する貴重な会として発展し続け、今日に至っております。今回第24回の開催に際しては、全国より170題を超える演題をお寄せいただき、教室員一同深く感謝申し上げます。参加される全ての皆様に研究会での成果を感じていただけますよう、心から願っております。

今回の発表形式は口演と展示の2つとし、口演発表部門では専門領域別に4人の先生方にコメントーターとしての参加をお願い致しました。婦人科領域は九島巳樹先生(昭和大学)、腎・後腹膜領域は長嶋洋治先生(横浜市立大学)、脾臓領域は諸星利男先生(昭和大学)、肝臓領域は坂元亨宇先生(慶應義塾大学)が出席される予定です。基調講演1は「放射線科医が注意すべき脾腫瘍性病変」を諸星利男先生(昭和大学)に、基調講演2は「放射線科医が知っておきたい腎腫瘍の病理」を長嶋洋治先生(横浜市立大学)をお願い致しました。ランチョンセミナーはシーメンス旭メディテック社(金曜日)と東芝メディカルシステムズ社(土曜日)に、イブニングセミナーはGEヘルスケア・ジャパン社(金曜日)に担当していただきます。展示発表部門は、6月11日(金)夕方にポスターディスカッションの時間を設けました。短い時間ではありますが、活発な討論で大いに盛り上げていただきたいと思いますと考えております。クイズ症例展示は公募の問題提示クイズ10題を解いていただく方式ですが、成績上位者には賞品も用意しておりますので、奮ってご応募下さい。

軽井沢プリンスホテルウエストの最寄り駅であるJR軽井沢駅は、東京駅から長野新幹線を利用して1時間という近さにあります。関東屈指のリゾート地である軽井沢は四季を通じて楽しむことが出来ますが、中でも観光シーズンの訪れる前の初夏は美しい新緑が目には鮮やかで、心身ともに癒されることでしょう。軽井沢周辺には観光スポットの他、美術館やアウトレットモールも点在しており、充実したひと時を過ごすことが出来るのも大きな魅力です。恒例のサッカー大会も行われる予定ですし、その他の様々な企画も現在検討中です。高原のリゾート地・軽井沢で大いに学び、心と身体のリフレッシュをしていただきたいと思います。願っております。

最後に本研究会を開催するにあたり貴重な症例をお寄せ下さいました多くの先生方、ご多忙の中、快く病理コメントーター、座長、講演を引き受けて下さいました先生方、さらにランチョンセミナーやサテライトセミナー及び企業展示に多大なご協力をいただきました各メーカーの方々、そして研究会の開催を陰で支えてくれた教室員に、心から感謝致します。

◆ 発表時間

- ・ 一般口演の発表時間は発表5分・討論時間3分です。時間厳守をお願い致します。

◆ 発表形式

- ・ 液晶プロジェクターによる発表ですので、ご自身のPCもしくはデータをご持参下さい。スライドは使えません。
- ・ 舞台上に用意されたマウス、スイッチボックスを演者ご自身で操作して頂くリモートプレゼンテーションです。

◆ 受付

- ・ PCの受付は、「長野」前ホワイエにございます。発表の30分前に試写をお済ませ下さい。(混雑が予想されますので、十分時間の余裕をもって、随時PC受付を行って頂きます様ご協力下さい。)
- ・ PC受付での発表データの修正作業は、準備進行の妨げになりますのでご遠慮下さい。

◆ 発表に関する注意事項

- ・ ご発表は、リモートプレゼンテーションを使用して下さい。舞台上に液晶モニターとマウス、スイッチボックスが設置されておりますので、これら进行操作して下さい。
- ・ PCは舞台上に置きませんので、発表者ツール等のご利用頂けません。予めご了承下さい。

<PC 本体を持参される方>

- ・ 受付スタッフの指示に従って試写用モニターで確認をして下さい。
- ・ モニタ出力端子が、Dsub-15ピン・3段以外はプロジェクターとの接続が出来ません。この形式以外の端子は接続用のアダプタが必要ですので必ずご持参下さい。また、バッテリー切れを防ぐため電源アダプタをご用意下さい。
- ・ 画面の解像度はXGA(1024×768)でお願いします。
- ・ バックアップメディアも持参されることをお勧めします。
- ・ 音声についてはご使用できません。

<データのみ持参される方>

- ・ メディアはCD-RまたはUSBフラッシュメモリのみ受け付けます。
- ・ 受付スタッフの指示に従ってデータをコピーして、試写をして下さい。
- ・ 研究会で用意しますパソコンのOSはWindows XPおよびMac OS Xです。アプリケーションはWindows版のPowerPoint2003またはPower Point 2000、Macintosh版のPower Point X、2004、2008、もしくはkeynote 2、3、4、5 です(Mac版について互換性の関係で必ずOS Xで作成して下さい)。フォントはOS 標準のもののみ対応致します。画面の解像度はXGA(1024×768)です。
- ・ 動画等がある場合には、予め受付スタッフにお伝え下さい。なお、動画データ等の参照ファイルは全て同じフォルダに入れて下さい(PPTへの貼付けリンクの確認もお願い致します)。
- ・ 音声についてはご使用できません。

◆ 病理標本

- ・ 口演については病理学の先生にコメンテーターをお願いしております。病理コメンテーターの先生方よりご要望のあった演題については事前にプレパラートを送付頂く事になります。5月17日までにプレパラートを郵送頂きますようお願い致します。なお、お預かりしましたプレパラートは、口演が終わりましたら、病理受付にて返却致しますので、お忘れのないようご注意下さい。

【ポスター展示】

ポスター展示については、一般展示、問題提示(クイズ)形式の両方で行います。展示の先生方は各自どちらの形式かをプログラムでご確認のもと、作成をお願いします。

1) 一般展示発表者

ポスター作成(6、7ページのポスター作成見本を参考に作成下さい)

- ・ ポスターを掲示するパネルの大きさは上部パネル：横115cm×縦90cm、下部パネル：横115cm×縦90cm で作成下さい。

2) ポスターディスカッション

- ・ 第1日目の17：50～18：30までポスターディスカッションを行いますので、ご自身のポスターの前で待機して下さい。各セッションの座長の進行に従って、発表2分、質疑2分をお願い致します。

3) クイズ展示発表者

ポスター作成(6,7ページのポスター作成見本を参考に作成下さい)

- ・ポスターを掲示するパネルの大きさは上部パネル(出題)：横115cm×縦90cm、下部パネル(解答解説)：横115cm×縦90cmで作成下さい。
- ・出題部分には患者の年齢、性別、簡単な主訴や経過、症例の画像のみを集めて作成して下さい。図の説明は検査法のみとし、所見の解説はつけないようお願い致します。矢印や矢頭はつけて頂いても構いません。
- ・解答解説部分には演題名に続いて、画像の説明、最終診断、症例の解説をお願い致します。出題部分と重複してお示し頂いても構いません。
- ・受付の際に90cm×116cmの紙をお渡し致しますので、解答解説部分を隠すように貼って下さい。第1日目の18：30に係りのものが紙を外して解答解説を公開致します。

◆ポスター提示について

- ・ポスター展示会場は「楓」です。第1日目午前11：00までにポスター会場にて展示受付をお済ませ下さい。ポスターを掲示するパネルに演題番号がついていますので、ポスター受付時にお渡し致しますマジックテープをご利用頂き掲示して下さい。
- ・全プログラム終了後、直ちにポスターの撤去をお願い致します。終了後30分経過しても残っているポスターは処分致しますので、ご了承下さい。

4) 参加者

- ・ポスター展示の閲覧時間は第1日目11：00～19：00、2日目8：00～17：00です。第1日目の18：30までクイズ展示ポスターの解答・解説は隠されています。
- ・会場には解答用紙を用意しておりますので、解答・解説が公開される前に皆様奮って解答をご記入下さい。なお、解答・解説は第1日目の18：30に公開されますので、それまでに会場に用意された箱に記名の上、ご投函下さい。
- ・上位の方には当番世話人が心ばかりの賞品を用意しております。
- ・今回、第1日目の17：50～18：30まで、一般展示のポスターディスカッションを行います。

3. 世話人会

日 時：6月11日(金) 12：45～13：15

場 所：会議室「あやめ」

4. 展示クイズ企画

日 時：6月11日(金) 11：00～18：30

場 所：ポスター・展示会場「楓」

※6月12日(土) 11：40～11：45 クイズ症例優秀者表彰

5. 打田賞受賞講演・表彰

日 時：6月12日(土) 12：55～13：25

6. 基調講演

【基調講演1】：バイエル薬品株式会社 共催セミナー

日 時：6月11日(金) 11：15～11：45

座 長：後閑 武彦(昭和大学 医学部 放射線医学教室)

演 者：諸星 利男 先生(昭和大学 医学部 第一病理学教室)

『放射線科医が注意すべき隣腫瘍性病変』

【基調講演2】：バイエル薬品株式会社 共催セミナー

日 時：6月12日(土) 10：30～11：00

座 長：扇谷 芳光(昭和大学 医学部 放射線医学教室)

演 者：長嶋 洋治 先生(横浜市立大学 医学部 分子病態腫瘍病理学)

『放射線科医が知っておきたい腎腫瘍の病理』

7. 共催セミナー

【ランチョンセミナー1】：シーメンス旭メディテック株式会社

日 時：6月11日(金) 11：55～12：45
座 長：角谷 眞澄 先生(信州大学 医学部 画像医学講座)
演 者：川田 秀一 先生(東海大学 医学部 基盤診療系画像診断学)
『腹部領域におけるDual Energy Imagingの臨床応用』
赤羽 正章 先生(東京大学 医学部附属病院 放射線部)
『体幹部MRI ～新たな展望～』

【イブニングセミナー】：GEヘルスケア・ジャパン株式会社

日 時：6月11日(金) 16：55～17：45
座 長：上野 恵子 先生(東京女子医科大学 東医療センター 放射線科)
演 者：沼田 和司 先生(横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器内科)
三宅 基隆 先生(神戸大学大学院医学系研究科 内科系講座 放射線医学分野)
『肝臓病変における超音波の最新情報/CTコロノグラフィー
～スクリーニング導入に向けた取り組みと展望～』

【ランチョンセミナー2】：東芝メディカルシステムズ株式会社

日 時：6月12日(土) 11：55～12：45
座 長：大友 邦 先生(東京大学大学院 医学系研究科 放射線診断学)
『Viewing More is Doing Better 腹部領域におけるMR/CTの最新臨床応用』
演 者：桑鶴 良平 先生(順天堂大学 医学部 放射線医学講座)
MR「非造影血管抽出法の最新臨床応用」
衣袋 健司 先生(三井記念病院 放射線診断科)
CT「腹部3D-CT撮影から4D-CT撮影へ：最新臨床応用」

8. 企業展示

展示協賛プレゼンテーション

日 時：6月12日(土) 13：25～13：35
座 長：後閑 武彦(昭和大学 医学部 放射線医学教室)
発表1：ピー・エス・ピー株式会社
発表2：株式会社AZE

企業展示 (6月11日(金)～12日(土))

株式会社AZE、ピー・エス・ピー株式会社

CT Colonography

日 時：2010年6月13日(日)
場 所：軽井沢プリンスホテルウエスト「浅間」

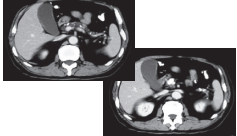
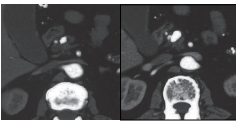
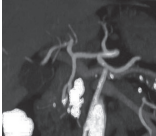
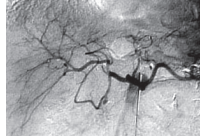
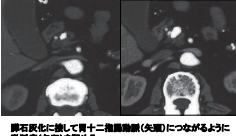

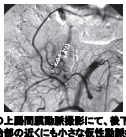

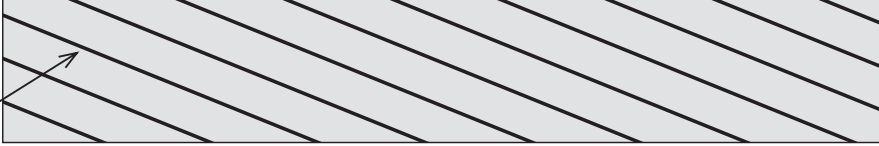
9. ワークショップのご案内

腹部放射線研究会第1回 CT コロノグラフィー・トレーニングコース(JSAR CTC-WS)

日 時：2010年6月13日(日) 8：30～14：30
講義と画像ワークステーションによるハンズオン形式：定員 20人

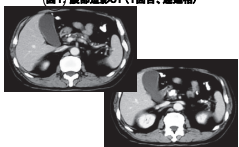
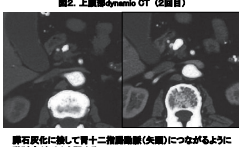

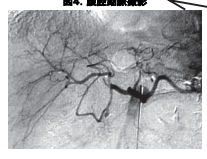
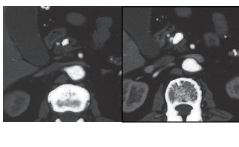
一般ポスターの見本 (A4用紙に印刷してポスターを組んだ場合)

A4用紙を使った場合、上の欄には最大3列×4行、下の欄には最大3列×3行、計21枚のA4用紙が横置きで貼り付けられます。

演題番号は事務局で準備します。	使用しません		135mm ↓ 60mm
<p>嚢嚢術で治療した Hemosuccus Pancreaticus の1症例</p> <p>魚山 俊史, 櫻生 茂, 南 学, 赤羽 正孝, 吉岡 寛紀, 古賀 久雄, 渡辺 慎, 大友 邦 東京大学医学部附属病院放射線科</p>	<p>症例</p> <ul style="list-style-type: none"> 68歳男性 主訴: 下血、心窩部痛、嘔吐、冷汗 日本滞2合28年 6月検診にて糞潜血陽性(9合)近頃失調、7月頃下血が一度あり、9月に気分不快、悪心、嘔吐、下血があり、他院救急入院。Hb 6.6合、輸血。CT、US行っても出血源不明。11月に再度、ふらつきがあったため、当院受診。Hb 6.8と低下のため緊急入院。 	<p>入院後経過</p> <ul style="list-style-type: none"> Hb 6.8 l/g/d L, CRP 0.3 mg/dl 正球性貧血 (RBC 227万 l/μl, MCV 88.1) amylase 158 IU/l, p-amylose 74 l IU/l 緊急上下部内視鏡 - 明らかな出血源なく、十二指腸 Duodenal portion でのみ血液付着 CT (一画面): 慢性膵炎特徴、膵臓部に石灰化 小腸造影: 異常なし HSA出血シンチ: 異常なし 糖血(MAP 2h30) 	
<p>図1. 腹部造影CT (1画面、遅延相)</p> 	<p>図2. 上部腹部dynamic CT (2画面)</p> 	<p>図3. MPVIR-MIP</p> 	900mm
<p>図4. 腹腔動脈造影</p> 	<p>図5. 上部腹部dynamic CT (2画面)</p>  <p>石灰化に準じて胃十二指腸動脈(矢印)につながるように膵動脈(矢印)を認める。</p>	<p>図6. 胃十二指腸動脈造影</p>  <p>後上部十二指腸動脈起始部近くに仮性膵動脈を認める。この瘤は図3、4でも見えている。</p>	
<p>嚢嚢術後の上部腹部動脈造影にて、後下部十二指腸動脈起始部近くに小さな仮性膵動脈の存在を認め、膵炎の合併を認め、嚢嚢術は追加しなかった。</p> 	<p>5ヶ月後のERCP</p>  <ul style="list-style-type: none"> 主膵管内に結石 膵管拡張 	<p>Hemosuccus Pancreaticus</p> <ul style="list-style-type: none"> Sandblom P (1970)が最初に報告 膵管からの大量の出血を指す ほとんどものが慢性膵炎に伴うもの 仮性膵動脈の膵管内破裂により膵管から出血 その他に外傷性、富血性膵癌の膵管等、迷走膵(異所性膵)などによるものも報告されている 報告 65例 (嚢嚢術による治療例 9例) 	60mm ↓ 900mm
<p>Hemosuccus Pancreaticus : 診断</p> <p>出血は間欠的のため、膵臓から膵管への出血が検出されるはまれ。(Suter, 1995)</p> <p>内視鏡で主膵管からの出血をもって診断(Moraw, 1988; Jacobs, 1992).</p> <p>内視鏡で不明なものは血管造影が有用(Shahari, 1994).</p> <p>CTで慢性膵炎、膵腫瘍。</p> <p>3D-CTangiography も有用 (Makfield, 1997).</p>	<p>Hemosuccus Pancreaticus : 治療</p> <ul style="list-style-type: none"> 手術 <ul style="list-style-type: none"> 膵部分切除、膵臓、膵臓の結核 嚢嚢術 <ul style="list-style-type: none"> 膵臓の近位-遠位の嚢嚢 	<p>Hemosuccus Pancreaticus</p> <ul style="list-style-type: none"> 慢性膵炎に仮性膵動脈が合併する頻度は約10% (Whita, 1978; Hofer, 1987). 慢性膵炎症例における消化管出血を見た場合には、この疾患を念頭に置いて詳細に造影する必要がある。 	60mm ↓ 900mm
(Blank slide)	(Blank slide)	(Blank slide)	
(Blank slide)	(Blank slide)	(Blank slide)	
(Blank slide)	(Blank slide)	(Blank slide)	
<p>この部分は見にくいので、掲載しないようにして下さい。</p> 			80mm
1160mm			

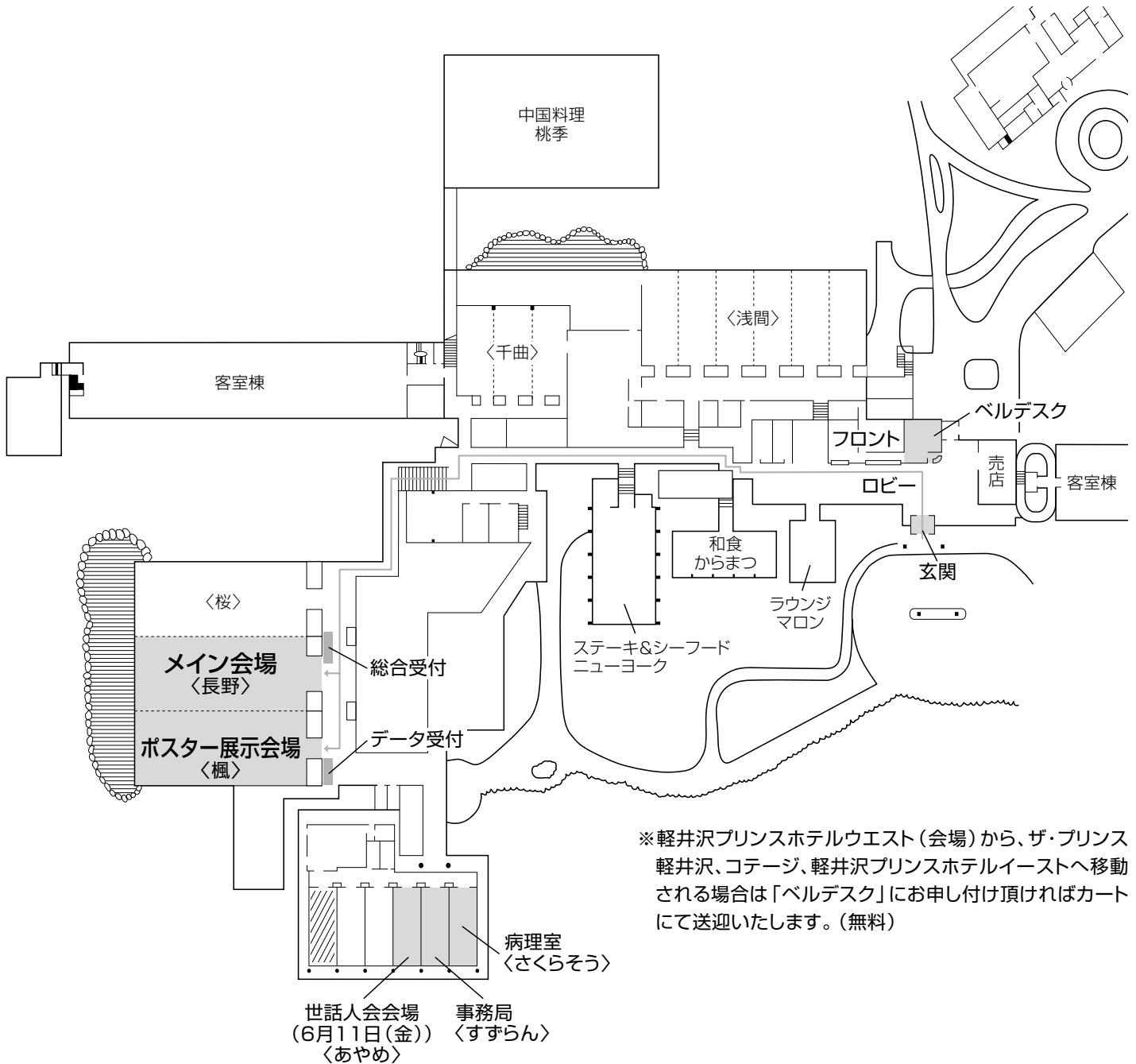
クイズポスターの見本 (A4用紙に印刷してポスターを組んだ場合)

A4用紙を使った場合、上の問題欄には3列×4行、下の解答・解説欄には最大3列×3行、計21枚のA4用紙が横置きで貼付けられます。

演題番号は事務局で準備します。	使用しません	135mm ↓ 60mm	
図に番号をふっておくと解説の際に便利です (論文の様に)			
症例 ・ 68歳男性 ・ 主訴: 下血、心窩部痛、嘔吐、冷汗 ・ 日本産2合x52年 ・ 5月検診にて貧血指摘(Hb 8台)泌尿器受診、7月顕下血が一度あり、8月に気分不快、悪心、嘔吐、下血もあり、他院受診入院。Hb 5台、貧血、CT、US行つも出血源不明。11月に血便、よらつきがあったため、当院受診。Hb 6.8と低下のため緊急入院。	図1. 腹部造影CT (1回目、遅延相) 	図2. 上部腹部dynamic CT (2回目)  腸石灰化に隠れて胃十二指腸腫瘍(矢印)につながるように腫瘍(矢印)を認める	900mm
図3. MPVR-MIP 	図4. 腹部造影撮影 	画像所見の解説にはここでは伏せて、どういう検査法のみしめしてください (Key pointがわかりにくい場合は矢印などをつけ、その解説は解答・解説欄で述べてください) Key imageは繰り返して提示していただいてもかまいません。	60mm
塞栓術で治療した Hemosuccus Pancreaticus の1症例 魚山 雄史、飯生 茂、青学、赤羽 正実、吉岡 直紀、古賀 久雄、越後 義大、大友 東京大学医学部附属病院放射線科	入院後経過 ・ Hb 6.6 ↓ g/dL, CRP <0.3 mg/dl ・ 正球性貧血 (RBC 227万 / μl, MCV 88.1) ・ amylase 168 IU/L, p-amyase 74 ↓ IU/L ・ 胃腸上下部内視鏡 - 明らかな出血源なく、十二指腸のsecond portion におのみ血様付着 ・ CT (一回目): 慢性脾炎増強、脾腫瘍に石灰化 ・ 小腸造影: 異常なし ・ HSA出血シンチ: 異常なし ・ 輸血(MAP 2Ux3回)	図2. 上部腹部dynamic CT (2回目) 	900mm
図5. 胃十二指腸造影撮影 後上胃十二指腸腸腫瘍起病後近くに仮性憩室を認める。この瘤は図3、4でも見えている。	最終診断 Hemosuccus Pancreaticus hemoc=[L]astma blood succus=[L.] juice	図5. 胃十二指腸造影撮影にて、後下胃十二指腸腸腫瘍起病部の近くにも小さな仮性憩室の残存を認めたが、脾炎の合併を恐れ、塞栓術は追加しなかった。	60mm
Hemosuccus Pancreaticus ・ Sandblom P.(1970)が最初に報告 ・ 脾管からの大量の出血を指す ・ 脾と脾のものが慢性脾炎に伴うもの ・ 仮性憩室の脾管内破裂により脾管から出血 ・ その他に外傷性、高血圧性脾腫瘍、透定腫(真性性腫)などによるものも報告されている ・ 報告: 65例 (塞栓術による治療例 9例)	Hemosuccus Pancreaticus: 診断 出血は間欠的のため、腫瘍から脾管への出血が推定されるのはまれ。(Suter, 1986) 内視鏡で主脾管からの出血をもって診断(Morse, 1982; Jacobs, 1992). 内視鏡で不明なものは血管造影が有用(Shahani, 1984). CTで慢性脾炎、腫瘍病。 3D-CTangiography も有用 (Meisfeld, 1997).	必要な場合はreferenceを加えて下さい	900mm
この部分は見にくいので、掲載しないようにして下さい。			80mm
1160mm			

初日の18:30までは、ここから下の部分を縦900mm×横1160mmの紙で隠します。

会場フロア図



※軽井沢プリンスホテルウエスト(会場)から、ザ・プリンス軽井沢、コテージ、軽井沢プリンスホテルイーストへ移動される場合は「ベルデスク」にお申し付け頂ければカートにて送迎いたします。(無料)

プログラム・日程表

第24回 腹部放射線研究会 日程表

6月11日(金)		6月12日(土)	
8:45	8:45~8:50 開会の挨拶	8:45	8:45~9:25 腎 (O-40~O-44)
8:50	8:50~9:38 脾1 (O-1~O-6)	9:25	9:25~10:13 泌尿器 (O-45~O-50)
9:38	9:38~10:18 脾2 (O-7~O-11)	10:13	コーヒーブレイク (約15分)
10:18	休憩 (約15分)	10:30	10:30~11:00 基調講演2
10:35	10:35~11:15 胆嚢・胆道 (O-12~O-16)	11:00	11:00~11:40 後腹膜 (O-51~O-55)
11:15	11:15~11:45 基調講演1	11:40	11:40~11:45 クイズ症例優秀者表彰
11:45		11:55	11:55~12:45 ランチョンセミナー2
11:55	11:55~12:45 ランチョンセミナー1	12:45	
12:45	12:45~13:15 世話人会	12:55	12:55~13:25 打田賞受賞講演
13:15	13:15~14:03 消化管 (O-17~O-22)	13:25	13:25~13:35 展示協賛プレゼンテーション
14:03	14:03~14:18 事務局連絡	13:35	13:35~14:23 肝1 (O-56~O-61)
14:18	14:18~14:58 腸間膜・腹膜 (O-23~O-27)	14:23	休憩 (約15分)
14:58	コーヒーブレイク (約15分)	14:40	14:40~15:20 肝2 (O-62~O-66)
15:15	15:15~16:03 子宮 (O-28~O-33)	15:20	15:20~16:00 肝3 (O-67~O-71)
16:03	16:03~16:51 卵巣 (O-34~O-39)	16:00	16:00~ 閉会の挨拶
16:51		<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 6月13日(日) 腹部放射線研究会 第1回 CT コロノグラフィー・ トレーニングコース </div>	
16:55	16:55~17:45 イブニングセミナー		
17:50	17:50~18:30 ポスターディスカッション		
18:30	18:30~ クイズ症例解答公開		

8:45~8:50 開会の挨拶

8:50~9:38 セッション1 膝-1(6題)

座 長 上田 和彦 (信州大学医学部画像医学講座)
コメンテーター 諸星 利男 (昭和大学医学部 第一病理学教室)

0-1 多発膵管状腺癌の1例

高司 亮¹、山田 康成¹、松本 俊郎¹、本郷 哲央¹、森 宣¹、太田 正之²、
北野 正剛²、泥谷 直樹³、守山 正胤³
大分大学医学部 放射線医学講座¹、大分大学医学部 総合外科学第1講座²、
大分大学医学部 分子病理学講座³

0-2 診断に難渋したGroove膵癌の1例

蒲田 敏文¹、松井 修¹、太田 信次²、中村 康孝²
金沢大学大学院医学系研究科 経血管診療学(放射線科)¹、武生市中村病院 外科²

0-3 膵管内乳頭粘液性腺癌と膵管内管状腺癌が併存して認められた1例

渡辺あずさ¹、森 健作¹、那須 克宏¹、高橋 信幸¹、南 学¹、小田 竜也²、
森下由起雄³
筑波大学附属病院 放射線科¹、筑波大学附属病院 消化器外科²、筑波大学附属病院 病理³

0-4 主膵管が胃に穿通した膵管内乳頭状粘液性腫瘍由来の浸潤癌の1例

中本 篤、金 東石、堀 雅敏、大西 裕満、坪山 尚寛、巽 光朗、
友田 要
大阪大学大学院 医学系研究科 放射線医学講座

0-5 膵管内管状乳頭腫瘍(ITPN)の画像所見

本杉宇太郎¹、山口 浩²、市川 智章¹、曹 博信¹、佐野 勝廣¹、荒木 力¹、
古川 徹³、清水 道生²
山梨大学医学部 放射線医学教室¹、埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科²、
東京女子医科大学 国際統合医科学インスティテュート³

0-6 膵腺房細胞癌の1例

原 由紀子¹、入江 裕之¹、江頭 秀哲¹、野尻 淳一¹、蒲地 紀之¹、笹栗 弘平¹、
工藤 祥¹、神谷 尚彦²、能城 浩和²、甲斐 敬太³
佐賀大学医学部 放射線科¹、佐賀大学医学部 一般・消化器外科²、
佐賀大学医学部 病因病態科学³

9:38~10:18 セッション2 膝-2(5題)

座長 郷原 英夫 (岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 放射線医学)
コメンテーター 諸星 利男 (昭和大学医学部 第一病理学教室)

0-7 膝頭部から後腹膜に認められたhypervascularな腫瘍の1例

森阪 裕之、本杉宇太郎、佐野 勝廣、曹 博信、市川 智章、荒木 力
山梨大学医学部 放射線科

0-8 過誤腫と考えられた膝頭部腫瘍の1例

金田 直樹¹、神田 知紀¹、吉川 武¹、前田 哲雄¹、高橋 哲¹、北島 一宏¹、
大野 良治¹、杉村 和朗¹、白川 幸代²、新関 亮²、松本 逸平²、具 英成²、
川上 史³、原 重雄³、伊藤 智雄³、久津見 弘⁴、東 健⁴
神戸大学大学院医学系研究科 内科系講座放射線医学分野¹、
神戸大学大学院医学系研究科 外科学講座肝胆膵外科学分野²、
神戸大学大学院医学系研究科 病理学講座病理診断学分野³、
神戸大学大学院医学系研究科 内科学講座消化器内科学分野⁴

0-9 膝体部表面に生じた神経鞘腫の1例

福田 大記¹、水沼 仁孝¹、加藤 弘毅¹、苅安 俊哉¹、城戸 啓²、青木 真彦²、
平野 大輔²
大田原赤十字病院 放射線科¹、大田原赤十字病院 外科²

0-10 Foreign body granulomaと診断された腫瘍形成性膝炎の1例

河合 雄一¹、鈴木耕次郎¹、小川 浩¹、太田 豊裕¹、長縄 慎二¹、伊藤 茂樹²、
藤井 努³
名古屋大学医学部 放射線科¹、名古屋広小路クリニック 放射線科²、
名古屋大学医学部 消化器外科³

0-11 胃壁肥厚、門脈狭窄など多彩な所見を呈したIgG4関連疾患の1例

松井 洋、松島 理士、川上 剛、北井 里実、蘆田 浩一、五十嵐隆朗、
児山 健、関谷 透、福田 国彦
東京慈恵会医科大学 放射線医学講座

10:18~10:35 休憩 (約15分)

10:35~11:15 セッション3 胆嚢・胆道(5題)

座長 山田 康成 (大分大学 医学部 臨床医学系 放射線医学講座)
コメンテーター 諸星 利男 (昭和大学医学部 第一病理学教室)

0-12 胆嚢小細胞癌の1例

山本 貴之¹、松本 栄治¹、竹田 太郎¹、山田 篤史¹、高橋 孝博¹、左合 直¹、
土居 幸司²、小西二三男³

福井赤十字病院 放射線科¹、福井赤十字病院 外科²、福井赤十字病院 病理部³

0-13 胆嚢癌肉腫と腺癌が併存した1例

稲井 良太¹、加藤 勝也¹、丸中三葉子¹、芝本健太郎¹、笹井 信也²、金澤 右¹、
田中 健大³、市村 浩一³、貞森 裕⁴、八木 孝仁⁴

岡山大学医学部 放射線学教室¹、岡山画像診断センター 放射線科²、岡山大学 病理部³、
岡山大学 肝胆膵外科³

0-14 腎細胞癌胆嚢転移の1例

市川新太郎¹、山本 琢水¹、谷尾 宣子¹、松山 緑¹、福地 一樹²、中島 信明¹、
鈴木 誠³

静岡県立総合病院 放射線科¹、静岡県立総合病院 PETイメージングセンター²、
静岡県立総合病院 病理診断科³

0-15 胆管内乳頭状腫瘍(IPNB)の1例

渡部 伊織¹、塚本 達明¹、小俣 好作²、本杉宇太郎³、曹 博信³、市川 智章³、
荒木 力³

社会保険山梨病院 放射線科¹、社会保険山梨病院 病理科²、山梨大学附属病院 放射線科³

0-16 多臓器病変を呈した全身性IgG4関連形質細胞症候群(SIPS)の1例

榎野 陽介¹、植田 琢也¹、露口 利夫²、廣島 健三³、伊東 久夫¹

千葉大学医学部 放射線科¹、千葉大学医学部 腫瘍内科学²、千葉大学医学部 診断病理学³

11:15~11:45 基調講演1 : バイエル薬品株式会社 共催セミナー

座長 後閑 武彦 (昭和大学医学部 放射線医学教室)

演者 諸星 利男 (昭和大学医学部 第一病理学教室)

『放射線科医が注意すべき脾腫瘍性病変』

11:55~12:45 ランチョンセミナー1 : シーメンス旭メディテック株式会社

座長 角谷 眞澄 (信州大学 医学部 画像医学講座)

演者 川田 秀一 (東海大学 医学部 基盤診療学系画像診断学)

『腹部領域におけるDual Energy Imagingの臨床応用』

演者 赤羽 正章 (東京大学 医学部附属病院 放射線部)

『体幹部MRI -新たな展望-』

12:45~13:15 世話人会

13:15~14:03 セッション4 消化管(6題)

座長 白神 伸之 (東邦大学医療センター大森病院 放射線科)
コメンテーター 諸星 利男 (昭和大学医学部 第一病理学教室)

0-17 術前診断が困難であった食道憩室に発生したGISTの1例

中村 優子¹、竹内 直子¹、豊田 尚之¹、谷峰 直樹²、畑中 信良²、吉川 幸信²、
斉藤 彰久³、倉岡 和矢³、谷山 清巳⁴、栗井 和夫⁵

独立行政法人国立病院機構呉医療センター中国がんセンター 放射線科¹、
独立行政法人国立病院機構呉医療センター中国がんセンター 外科²、
独立行政法人国立病院機構呉医療センター中国がんセンター 病理診断科³、
独立行政法人国立病院機構呉医療センター中国がんセンター 臨床研究部⁴、
広島大学 放射線診断学⁵

0-18 胃の嚢胞性腫瘍を呈した異所性膵

狩野 麻実、五十嵐隆朗、川上 剛、北井 里実、松島 理士、蘆田 浩一、
児山 健、関谷 透、福田 国彦

東京慈恵会医科大学 放射線医学講座

0-19 腸管症型T細胞リンパ腫の1例

笹井 信也¹、井田健太郎¹、加地 充昌¹、金澤 右²

岡山画像診断センター 画像診断部¹、岡山大学 放射線科²

0-20 鋸歯状腺腫を伴う虫垂重積の1例

風岡 純一、泉 千尋、平塚真紀子、白水 一郎、野田 正信、町田 徹

N T T東日本関東病院 放射線部

0-21 Neurogenic appendicopathyの2例

立川 裕之¹、谷掛 雅人¹、早川 克己¹、吉田 昌子¹、松尾 宏一²、玉置 信行²、
津田 匠²、森本 泰介²、浦田 洋二³、樋野 陽子³

京都市立病院 放射線科¹、京都市立病院 外科²、京都市立病院 臨床病理科³

0-22 虚血性腸炎を契機に発症し、経過観察にて自然閉塞した下腸間膜動静脈瘻の1例

加茂 実武、不破 相勲、石山 光富、野崎 太希、小野田 結、負門 克典、
齋田 幸久

聖路加国際病院 放射線科

14:03~14:18 事務局連絡

- ・ デジタルアトラスについて
- ・ フェローシップグラントについて

14:18~14:58 セッション5 腸間膜・腹膜(5題)

座 長 市川 珠紀 (東海大学医学部 基盤診療学系画像診断学)
コメンテーター 諸星 利男 (昭和大学医学部 第一病理学教室)

0-23 再発を繰り返した腹膜悪性中皮腫の1例

木嶋 良和、菅原 俊祐、井田 正博、萬 直哉、日野 圭子、久保 優子、
鈴木 智大、生田 修三、川口 祐子
荏原病院 放射線科

0-24 Castleman病に合併した濾胞樹状細胞肉腫の1例

佐野 勝廣¹、本杉宇太郎¹、曹 博信¹、市川 智章¹、荒木 力¹、水上 佳樹²、
河野 浩二²、藤井 秀樹²、近藤 哲夫³、中澤 匡男³
山梨大学医学部 放射線医学教室¹、山梨大学医学部 第一外科²、山梨大学医学部 人体病理³

0-25 IgG4陽性形質細胞浸潤を伴った硬化性腸間膜炎の1例

阿保 齊¹、中川 美琴¹、服部 由紀¹、隅屋 寿¹、出町 洋¹、松田 充²、
清水 康一³、内山 明央⁴、酒井 清祥³、山本 精一³、中西ゆう子⁴、寺畑信太郎⁴、
宮内 勉⁵
富山県立中央病院 放射線科¹、富山県立中央病院 消化器内科²、富山県立中央病院 外科³、
富山県立中央病院 病理診断科⁴、とやまPET画像診断センター 放射線科⁵

0-26 腸間膜及び脾実質に多発腫瘤を形成したIgG4関連硬化性疾患の1例

酒見 亮介¹、内山 大治²、森光 洋介³、浜田 茂⁴、久保 保彦¹、垣内 誠也¹、
松垣 諭¹、宗 祐人¹、下河辺正行¹、中村 克己²
戸畑共立病院 内科¹、戸畑共立病院 放射線科²、戸畑共立病院 病理部門³、戸畑共立病院 外科⁴

0-27 上行結腸癌に合併した腸間膜IgG4関連疾患の1例

山下 力也¹、小林 久人¹、広川 侑奨¹、叶 篤浩¹、結城 健生¹、白瀬 智之²
大津赤十字病院 放射線科¹、大津赤十字病院 病理部²

14:58~15:15 コーヒーブレイク (約15分)

0-28 腺筋腫様ポリープを背景とした子宮体部漿液性腺癌の1例

上原 朋子¹、高濱 潤子¹、高橋 亜希¹、丸上 永晃¹、武輪 恵²、伊藤 高広¹、
北野 悟¹、吉川 公彦¹
奈良県立医科大学 放射線科¹、平成記念病院 放射線科²

0-29 子宮体部原発粘液性腺癌の1例

芝 奈津子¹、鶴崎 正勝¹、三宅 基隆¹、恩田 貴志²、笹島ゆう子³、津田 均³、
荒井 保明¹、杉村 和朗⁴
国立がんセンター中央病院 放射線診断部¹、国立がんセンター中央病院 婦人科²、
国立がんセンター中央病院 臨床検査部病理検査室³、神戸大学大学院 放射線医学分野⁴

0-30 子宮体部原発の悪性血管周囲類上皮細胞腫瘍の1例

伊藤 剛、村田久美子、百々 俊樹、川原 清哉、黒田 昌志、荒木 則雄
京都医療センター 放射線科

0-31 子宮頸部に発生した稀な筋腫の1例

中島 直美、菅原 敬文、上津孝太郎、井上 武、酒井 伸也、高橋 忠章、
青野 祥司、三瀬 裕子、野河 孝充、寺本 典弘
独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 放射線診断科

0-32 Placental Mesenchymal Dysplasiaの1例

三森 天人¹、小林 誠¹、片山 敬久¹、松原伸一郎¹、村上 弥香²、水谷 靖司²、
赤松 信雄²、藤澤 真義³、上者 郁夫⁴、金澤 右⁵
姫路赤十字病院 放射線科¹、姫路赤十字病院 産婦人科²、姫路赤十字病院 病理³、
岡山大学医学部 保健学科⁴、岡山大学医学部 放射線科⁵

0-33 妊娠高血圧症候群に合併した常位胎盤早期剥離・胎盤梗塞の1例

信澤 宏¹、後閑 武彦²、青木 弘子³、松岡 隆³、岡井 崇³、九島 巳樹⁴
川崎幸病院 放射線科¹、昭和大学 放射線科²、昭和大学 産婦人科³、昭和大学病院 診断病理科⁴

16:03~16:51 セッション7 卵巢(6題)

座長 田中優美子 (筑波大学大学院人間総合科学研究科 疾患制御医学専攻 応用放射線医学分野)
コメンテーター 九島 巳樹 (昭和大学病院 病理診断科)

0-34 Trousseau症候群を合併した卵巢境界悪性ミュラー管型混合上皮性腫瘍の1例

坪山 尚寛、大西 裕満、金 東石、堀 雅敏、巽 光朗、中本 篤、友田 要

大阪大学大学院医学系研究科 放射線医学講座

0-35 造影MRIが診断に役立った卵巢硬化性間質性腫瘍の1例

北島 一宏¹、前田 哲雄²、神田 知紀²、吉川 武²、高橋 哲²、陌間 亮一³、森田 宏紀³、山田 秀人³、川上 史⁴、伊藤 智雄⁴、大野 良治²、杉村 和朗²

先端医療センター PET診療部¹、神戸大学大学院医学系研究科内科系講座 放射線医学分野²、神戸大学大学院医学系研究科 産科婦人科学分野³、神戸大学大学院医学系研究科 病理診断学分野⁴

0-36 Swyer症候群に合併した性腺芽腫より発生した未分化胚細胞腫の1例

清水 哲也、松島 理士、川上 剛、北井 里実、蘆田 浩一、五十嵐隆朗、児山 健、関谷 透、福田 国彦

東京慈恵会医科大学 放射線医学講座

0-37 卵巢漿液性腺癌と成熟嚢胞性奇形腫のcollision tumorの1例

加藤里枝子¹、栗生 明博¹、今岡いずみ¹、岡田 真広¹、柳生 行伸¹、熊野 正士¹、足利竜一郎¹、石井 一成¹、前西 修²、木村 雅友²、渡部 洋³、星合 昊³、村上 卓道¹

近畿大学医学部 放射線科診断学部門¹、近畿大学 病理学教室²、近畿大学 産婦人科教室³

0-38 転移性卵巢腫瘍との鑑別が困難であった卵巢甲状腺腫の1例

小野田 結¹、田村 綾子¹、松尾 義朋²、加茂 実武¹、村石 懐¹、不破 相勲¹、藤原美恵子³、鈴木 高祐³、齋田 幸久¹、村上 文祥⁴

聖路加国際病院 放射線科¹、イーサイトヘルスケア 放射線科²、聖路加国際病院 病理診断科³、国際福祉大学三田病院 女性腫瘍センター・婦人科⁴

0-39 腹膜由来のendosalpingiosisの1例

堀田 昭博¹、桑鶴 良平¹、鎌形 康司¹、松波 環¹、鈴木 一廣¹、白石 昭彦¹、青木 茂樹¹、寺尾 泰久²、竹田 省²、福村 由紀³、八尾 隆史³

順天堂大学医学部 放射線医学講座¹、順天堂大学医学部 産婦人科学講座²、順天堂大学医学部 人体病理病態学講座³

16:55~17:45 **イブニングセミナー:GEヘルスケア・ジャパン株式会社**

座長 **上野 恵子** (東京女子医科大学 東医療センター 放射線科)

演者 **沼田 和司** (横浜市立大学附属市民総合医療センター 消化器内科)

三宅 基隆 (神戸大学大学院医学系研究科 内科系講座 放射線医学分野)

『**肝臓病変における超音波の最新情報/CTコロノグラフィー
～スクリーニング導入に向けた取り組みと展望～**』

17:45~18:30 **ポスターディスカッション**

18:30~ **クイズ症例解答公開**

8:45~9:25 セッション8 腎(5題)

座長 谷本 伸弘 (慶應義塾大学医学部 放射線診断科)
コメンテーター 長嶋 洋治 (横浜市立大学医学部 分子病理学)

0-40 Epithelioid angiomyolipomaの画像所見

塚田 実郎¹、陣崎 雅弘¹、秋田 大宇¹、谷本 伸弘¹、杉浦 弘明¹、奥田 茂男¹、
栗林 幸夫¹、野崎美和子²
慶應義塾大学医学部 放射線診断科¹、獨協医大越谷病院 放射線科²

0-41 腎Angiomyolipoma with epithelial cystsの1例

西田 香織、徳井 聡子、中村 尚子、赤沢健太郎、結縁 幸子、山田 恵、
西村 恒彦
京都府立医科大学 放射線診断治療学

0-42 腎原発の骨外性ユーイング肉腫の1例

加藤 勝也¹、郷原 英夫¹、芝本健太郎¹、稲井 良太¹、正岡 佳久¹、宇賀 麻由¹、
宗田 由子¹、児島 克英^{1,2}、柳井 広之²、金澤 右¹
岡山大学医学部 放射線科¹、岡山大学医学部 病理²

0-43 Xp11.2転座/TFE3遺伝子融合に関連した腎細胞癌の1例

加藤 博基¹、兼松 雅之¹、星 博昭¹、横井 繁明²、三輪 好生²、堀江 憲吾²、
出口 隆²、廣瀬 善信³
岐阜大学医学部 放射線科¹、岐阜大学医学部 泌尿器科²、岐阜大学医学部 病理部³

0-44 腎原発PNETの1例

里上 直衛¹、梅岡 成章¹、玉井 賢²、富樫かおり¹、井上 貴博³、吉村 耕治³、
西山 博之³、小川 修³、黒澤 学⁴、三上 芳喜⁴
京都大学大学院 医学研究科 放射線医学講座(画像診断学・核医学)¹、
京都大学医学部附属病院 放射線部²、京都大学医学部附属病院 泌尿器科³、
京都大学医学部附属病院 病理診断部⁴

9:25~10:13 セッション9 泌尿器(6題)

座長 楳 靖 (獨協医科大学 放射線科)
コメンテーター 長嶋 洋治 (横浜市立大学医学部 分子病態腫瘍病理学)

0-45 生検で診断できた尿管アミロイドーシスの2例

巷岡 祐子¹、陣崎 雅弘¹、谷本 伸弘¹、奥田 茂男¹、秋田 大宇¹、栗林 幸夫¹、
中川 健²、大家 基嗣²
慶應義塾大学 放射線診断科¹、慶應義塾大学 泌尿器科²

0-46 膀胱に発生した骨外性骨肉腫の1例

福下 貴子¹、藤澤 英文¹、児山久美子¹、八木 進也¹、浮洲龍太郎¹、武中 泰樹¹、
櫛橋 民生¹、永田 将一²、島田 誠²、塩川 章³

昭和大学横浜市北部病院 放射線科¹、昭和大学横浜市北部病院 泌尿器科²、
昭和大学横浜市北部病院 病理学³

0-47 精嚢腺腫の1例

高橋 亜希²、丸上 永晃¹、北野 悟²、高濱 潤子²、吉川 公彦²、鳥本 一匡³、
三馬 省二³

奈良県立医科大学 中央内視鏡・超音波部¹、奈良県立医科大学 放射線科²、
県立奈良病院 泌尿器科³

0-48 精索に発生したmalignant fibrous histiocytomaの1例

河野 真理¹、桑鶴 良平²、剣木 崇文³、飯塚 淳平³、増田 昭博⁴、木村 健¹、
佐藤 寛子¹、仁品 祐¹、阿部香代子¹、早野 敏郎¹、田邊 一成³、西川 俊郎⁴、
小野 由子¹、日下部きよ子¹

東京女子医科大学 画像診断・核医学科¹、順天堂大学医学部 放射線医学講座²、
東京女子医科大学 泌尿器科³、東京女子医科大学 病理診断科⁴

0-49 精巣性女性化症候群に合併したsertoli cell adenomaの1例

大木 一剛¹、辰野 聡¹、木村 雅子¹、三井田和夫¹、青柳 裕¹、荻生田 純²、
花輪 靖雅²、松本真由子²、石川 博道²、丸茂 健²、宮内 潤³

東京歯科大学市川総合病院 放射線科¹、東京歯科大学市川総合病院 泌尿器科²、
東京歯科大学市川総合病院 臨床検査科³

0-50 女性尿道腺癌の1例

藪田 実¹、渡邊 祐司¹、奥村 晃¹、永山 雅子¹、天羽 賢樹¹、石守 崇好¹、
林 貴史¹、中下 悟¹、石橋 愛¹、牧 大介¹、池田 格¹、河村 晃¹、
坂田 昭彦¹、山田 剛史¹、野橋 智美¹、西松 佳代¹、内野かおり²、百々 義廣¹

倉敷中央病院 放射線科¹、倉敷中央病院 病理検査科²

10:13~10:30 コーヒーブレイク (約15分)

10:30~11:00 基調講演2 : バイエル薬品株式会社 共催セミナー

座長 扇谷 芳光 (昭和大学医学部 放射線医学教室)

演者 長嶋 洋治 (横浜市立大学医学部 分子病態腫瘍病理学)

『放射線科医が知っておきたい腎腫瘍の病理』

11:00~11:40 セッション10 後腹膜(5題)

座長 前田 哲雄 (神戸大学医学部 放射線医学分野)
コメンテーター 長嶋 洋治 (横浜市立大学医学部 分子病態腫瘍病理学)

0-51 子宮筋腫との鑑別に苦慮した後腹膜血管筋脂肪腫の1例

北井 里実¹、松島 理士¹、川上 剛¹、関谷 透¹、福田 国彦¹、野村 浩一²
東京慈恵会医科大学 放射線医学講座¹、東京慈恵会医科大学 病院病理部²

0-52 遺伝子異常との関連が推測される後腹膜類上皮血管筋脂肪腫の1例

渡谷 岳行¹、西 直子¹、小澤 栄人¹、水越 和歌¹、小山 勇²、村田 晋一³、
松尾 有香¹、岡田 吉隆¹
埼玉医科大学国際医療センター 画像診断科¹、埼玉医科大学国際医療センター 肝胆膵外科²、
埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科³

0-53 Sclerosing PEComaの1例

富澤 信夫、中村 順子、早川 弥生、石田 尚利、桂 正樹、萩原 良哉、
五ノ井 渉、松田 出、赤井 宏行、小松 秀平、佐藤 次郎、高尾 英正、
桐生 茂、吉岡 直紀、赤羽 正章、大友 邦
東京大学医学部 放射線科

0-54 臍周囲に発生し、診断に苦慮した後腹膜脂肪肉腫の2例

橋本林太朗、上田 浩之、越智 純子、木口 佳代、阪口 怜奈、芝田 豊通、
伊藤 亨、土生 正信、今井 幸弘
神戸市立医療センター中央市民病院 放射線科

0-55 後腹膜神経節細胞腫の1例

澤田 明宏¹、朝倉 弘郁¹、遠藤 寛子¹、山下 亮²、渡邊 麗子³、森口 理久¹、
新槇 剛¹、遠藤 正浩¹
静岡県立静岡がんセンター 画像診断科¹、静岡県立静岡がんセンター 泌尿器科²、
静岡県立静岡がんセンター 病理診断科³

11:40~11:45 クイズ症例優秀者表彰

11:55~12:45 ランチョンセミナー2 :東芝メディカルシステムズ株式会社

『Viewing More is Doing Better 腹部領域におけるMR/CTの
最新臨床応用』

座長 大友 邦 (東京大学大学院 医学系研究科 放射線診断学)

演者 桑鶴 良平 (順天堂大学 医学部 放射線医学講座)

MR「非造影血管抽出法の最新臨床応用」

演者 衣袋 健司 (三井記念病院 放射線診断科)

CT「腹部3D-CT撮影から4D-CT撮影へ:最新臨床応用」

12:55~13:25 打田賞受賞講演

表彰 打田日出夫
司会 松井 修

口演(消化器系部門)

コレステロール結晶塞栓症(CCE)による胃、脾、膵のガス置換性壊死の1例

長崎大学医学部歯学部附属病院 放射線科 和田 紹美

展示(泌尿生殖器系部門)

腎のAngiomyolipoma with epithelial cystsの1例

慶應義塾大学医学部 放射線診断科 秋田 大宇

展示(消化器系部門)

膵内副脾に発生した炎症性偽腫瘍の1例

筑波大学附属病院 放射線科 大倉 直樹

展示(泌尿生殖器系部門)

子宮Cotyledonoid dissecting leiomyomaの1例

佐賀大学医学部 放射線科 元島 成信

13:25~13:35 展示協賛プレゼンテーション

座長 後閑 武彦 (昭和大学 医学部 放射線医学教室)

発表1:ピー・エス・ピー株式会社

発表2:株式会社AZE

13:35~14:23 セッション11 肝1(6題)

座 長 小林 聡 (金沢大学 医学部放射線科)
コメンテーター 坂元 亨宇 (慶應義塾大学 病理学教室)

0-56 自然退縮の過程で脂肪成分の出現を認めた肝細胞癌の1例

岡本 大佑¹、西江 昭弘¹、田嶋 強¹、浅山 良樹¹、石神 康生¹、柿原 大輔¹、
中山 智博¹、武富 紹信²、調 憲²、藤田 展宏³、本田 浩¹

九州大学医学部 臨床放射線科¹、九州大学医学部 消化器総合外科²、
九州大学医学部 形態機能病理³

0-57 Budd-Chiari症候群に伴う血流修飾のため診断に難渋した肝細胞癌の1例

小林 聡¹、松井 修¹、蒲田 敏文¹、香田 渉¹、南 哲弥¹、龍 泰治¹、
小坂 一斗¹、荒井 邦明²、山下 竜也²、金子 周一²、高村 博之³、谷 卓³、
太田 哲生³、池田 博子⁴、中沼 安二⁴

金沢大学附属病院 放射線科¹、金沢大学 消化器内科²、金沢大学 肝胆膵移植外科³、
金沢大学 形態機能病理学⁴

0-58 肝血管腫に類似した画像所見を示した高分化型肝癌の1例

伊藤 康志¹、中西 克之¹、佐藤 行永¹、長田 茂典²、富田 裕彦²

大阪府立成人病センター 放射線診断科¹、大阪府立成人病センター 病理部²

0-59 糖原病患者に発生したadenomaと鑑別困難であったHCCの1例

石川 雅基¹、福田 浩¹、梶原 賢司¹、谷 千尋¹、石川 美保¹、谷為 恵三¹、
稗田 雅司¹、柿沢 秀明¹、高須 深雪¹、丸川 和志¹、堀口 純¹、粟井 和夫¹、
藤井 将義²、有廣 光司²

広島大学病院 放射線診断科¹、広島大学病院 病院病理診断科²

0-60 肝外病変が主体であった肉腫様肝細胞癌の1例

大河内知久¹、松浦 克彦¹、角田 秀和¹、丹野 啓介¹、大森 義男¹、田中 修¹、
野田 弘志²、小西 文雄²、土橋 洋³、山田 茂樹³

自治医科大学附属さいたま医療センター 放射線科¹、
自治医科大学附属さいたま医療センター 外科²、
自治医科大学附属さいたま医療センター 病理科³

0-61 Fibrolamellar HCCの1例

輿石 強太¹、市川 智章¹、佐野 勝廣¹、曹 博信¹、本杉宇太郎¹、荒木 力¹、
松田 政徳²、藤井 秀樹²、中澤 匡男³

山梨大学医学部 放射線科¹、山梨大学医学部 第一外科²、山梨大学 人体病理学³

14:23~14:40 休憩(約15分)

14:40~15:20 セッション12 肝2(5題)

座長 金 東石 (大阪大学大学院医学系研究科 放射線医学講座)
コメンテーター 坂元 亨宇 (慶應義塾大学 病理学教室)

0-62 増大経過をretrospectiveに観察し得た細胆管癌の1切除例

小坂 一斗¹、小林 聡¹、戸島 史仁¹、米田 憲秀¹、龍 泰治¹、南 哲弥¹、
蒲田 敏文¹、松井 修¹、香田 渉¹、中沼 安二²

金沢大学 放射線科¹、金沢大学 形態機能病理²

0-63 肝細胞癌との鑑別が困難であった胆管細胞癌(淡明細胞癌)の1例

坂本 綾美¹、林 秀行¹、磯本 一郎¹、坂本 一郎¹、上谷 雅孝¹、安倍 邦子²、
林 徳真吉²、七島 篤志³、永安 武³

長崎大学病院 放射線科¹、長崎大学病院 病理²、長崎大学病院 第一外科³

0-64 Gd-EOB-DTPA肝細胞相が胆管内ムチンの検出に有用であったIPN-Lの1例

大木 穂高¹、浪本 智弘¹、尾田 済太郎¹、中村 信一¹、彌永 由美¹、宇都宮大輔¹、
粟井 和夫¹、山下 康行¹、林田 佳子²

熊本大学大学院 放射線診断学分野¹、産業医科大学 放射線科²

0-65 診断に苦慮した肝血管肉腫の1例

中林 美日¹、楠 直明¹、大久保豪祐¹、大西奈都子¹、坂本 亮¹、富松 浩隆¹、
岡田 務¹、東野 貴徳¹、西本 優子¹、谷口 尚範¹、野間 恵之¹、政野 裕紀²、
小橋陽一郎³

天理よろづ相談所病院 放射線診断部門¹、天理よろづ相談所病院 腹部一般外科²、
天理よろづ相談所病院 医学研究所臨床病理部³

0-66 特徴的なMRI所見を呈した浸潤性胸腺腫肝転移の1例

負門 克典¹、松迫 正樹¹、不破 相勲¹、小野田 結¹、野崎 太希¹、石山 光富¹、
槇殿文香理¹、村石 懐¹、加茂 実武¹、原口 貴史¹、赤池 源介¹、柴田 英介¹、
齋田 幸久¹、尾辻 瑞人²、大多和正樹²、柵瀬信太郎³、小野寺 久³、鈴木 高祐⁴、
藤原美恵子⁴、楊 陽⁴

聖路加国際病院 放射線科¹、聖路加国際病院 胸部外科²、聖路加国際病院 消化器外科³、
聖路加国際病院 病理診断科⁴

15:20~16:00 セッション13 肝3(5題)

座 長 赤羽 正章 (東京大学医学部附属病院 放射線部)
コメンテーター 坂元 亨宇 (慶應義塾大学 病理学教室)

0-67 肝細胞相でGd-EOBが取り込まれ、肝細胞癌との鑑別に苦慮した肝細胞腺腫の1例

彌永 由美¹、浪本 智弘¹、宇都宮大輔¹、尾田 濟太郎¹、中村 信一¹、栗井 和夫²、
山下 康行¹

熊本大学大学院生命科学研究部 放射線診断学分野¹、
広島大学大学院医歯薬学総合研究科 病態情報医科学講座 放射線診断学²

0-68 母娘発症のIPHに生じた肝過形成結節の画像

米田 憲秀¹、北尾 梓¹、小坂 一斗¹、小林 聡¹、松井 修¹、佐藤 保則²、
原田 憲一²、中沼 安二²、木船 孝一³、浅井 純⁴

金沢大学 経血管診療学(放射線科)¹、金沢大学 形態機能病理学²、市立敦賀病院 放射線科³、
市立敦賀病院 消化器科⁴

0-69 肝炎症性偽腫瘍の1例

小林 正周¹、山口 晶¹、古寺 順一¹、鈴木 秀明¹、鈴木 賢一¹、宮本 一成¹、
白神 伸之¹、塩沢 一恵²、住野 泰清²、谷川佳世子³、渋谷 和俊³

東邦大学医療センター大森病院 放射線科¹、東邦大学医療センター大森病院 消化器内科²、
東邦大学医療センター大森病院 病院病理科³

0-70 まれなScimitar症候群とBudd-Chiari症候群が合併した1例

長谷聡一郎¹、三森 天人¹、河村 泰孝²、菊池 陽一²、大内 敏宏²、八重樫牧人³、
若杉 聡³、金澤 右⁴

姫路赤十字病院 放射線科¹、亀田総合病院 放射線科²、亀田総合病院 内科³、
岡山大学 放射線科⁴

0-71 外傷性脾臓内動静脈瘻の1例

不破 相勲、石山 光富、村石 懐、楨殿文香理、加茂 実武、小野田 結、
齋田 幸久

聖路加国際病院 放射線科

16:00~

閉会の挨拶

ポスターディスカッション1

座長 五島 聡 (岐阜大学医学部 放射線科)

P-1 広範な肝細胞壊死に類似したびまん性肝細胞癌の1剖検例

戸島 史仁、小坂 一斗、小林 聡、南 哲弥、龍 泰治、香田 渉、
眞田順一郎、蒲田 敏文、松井 修
金沢大学医学部 放射線科

P-2 画像所見が経時的变化を示した肝内胆管癌の1例

生駒 顕¹、佐原 伸也¹、高坂 功¹、中井 資貴¹、南口 博紀¹、武内 泰造¹、
河合 信行¹、園村 哲郎¹、森 一郎²、佐藤 守男¹
和歌山県立医科大学 放射線医学教室¹、和歌山県立医科大学 病理学第二教室²

P-3 糖原病 I 型に合併した肝内胆管癌の1例

北尾 梓¹、蒲田 敏文¹、小林 聡¹、香田 渉¹、南 哲弥¹、小坂 一斗¹、
高村 博之²、全 陽³、松井 修¹
金沢大学大学院医学系研究科 経血管診療学¹、金沢大学大学院医学系研究科 消化器外科²、
金沢大学病院 病理部³

P-4 細胆管癌の2例:CTおよびMRI所見を中心に

松崎 健司¹、竹内麻由美¹、宇都宮 徹²、島田 光生²、工藤 英治³、坂東 良美⁴
徳島大学医学部 放射線科¹、徳島大学医学部 消化器外科²、徳島大学医学部 人体病理学教室³、
徳島大学病院 病理部⁴

P-5 胆管嚢胞腺癌と鑑別が困難であった多房性嚢胞性肝腫瘍の1例

坂田 昭彦¹、渡邊 祐司¹、奥村 明¹、石守 崇好¹、永山 雅子¹、天羽 賢樹¹、
林 貴史¹、中下 悟¹、牧 大介¹、石橋 愛¹、廣瀬 瑞樹¹、池田 格¹、
藪田 実¹、有本 麻耶¹、河村 晃¹、山田 剛史¹、野橋 智美¹、西松 佳代¹、
百々 義廣¹、和仁 洋治²
倉敷中央病院 放射線科¹、倉敷中央病院 病理検査科²

**P-6 画像上、多房性嚢胞性腫瘍を呈した肝未分化癌
(肉腫様変化を伴う肝内胆管癌)の1例**

戸上 泉¹、富田 晃司¹、長谷川 明¹、守都 常晴¹、石原 節子¹、安井光太郎¹、
保田紘一郎²、仁熊 健文²、三村 哲重²、高木 敏行³、藤岡 真一³、大澤 俊哉³、
能勢総一郎⁴
岡山済生会総合病院 放射線科¹、岡山済生会総合病院 外科²、岡山済生会総合病院 内科³、
岡山済生会総合病院 病理⁴

P-7 多数の腫瘍内結節を含む巨大限局性結節性過形成(FNH)の1例

外山 哲也¹、古川 顕¹、渡辺 尚武¹、若宮 誠¹、金崎 周造¹、田中 豊彦¹、
村田喜代史¹、仲 成幸³、石田 光明²

滋賀医科大学 放射線科¹、滋賀医科大学 検査部²、滋賀医科大学 外科³

P-8 Bile duct adenomaの1例

永里 耕平¹、福倉 良彦¹、内匠 浩二¹、進藤 俊和¹、熊谷 雄一¹、立山 暁大¹、
中條 政敬¹、夏越 祥次²、東 美智代³

鹿児島大学医歯学総合研究科 放射線診断治療学¹、鹿児島大学医歯学総合研究科 腫瘍制御学²、
鹿児島大学医歯学総合研究科 人体がん病理学³

ポスターディスカッション2

座長 渡谷 岳行 (埼玉医科大学国際医療センター 画像診断科)

P-9 局所脂肪肝をきたしたインスリノーマ多発肝転移の1例

神田 知紀¹、吉川 武¹、前田 哲雄¹、北島 一宏¹、金田 直樹¹、伊崎 健太¹、
高橋 哲¹、大野 良治¹、山口 雅人²、神野 歩³、廣田 勇士³、小川 渉³、
川上 史⁴、伊藤 智雄⁴、杉村 和朗¹

神戸大学大学院医学研究科 放射線医学分野¹、神戸大学大学院医学研究科 血管内治療学分野²、
神戸大学大学院医学研究科 糖尿病・代謝・内分泌内科学³、
神戸大学大学院医学研究科 病理学講座病理診断学分野⁴

**P-10 口腔底小唾液腺由来の腺様嚢胞癌が原発と考えられた
巨大転移性肝腫瘍の1例**

津布久雅彦¹、石井 博²、加藤 友久¹、佐久名孝臣¹、森 健司¹、船津 靖亮³、
鈴木 君義³、佐藤 英章⁴、橋本 東児⁵

丸山記念総合病院 放射線科¹、丸山記念総合病院 消化器科²、正和ラボラトリー 病理³、
済生会 川口総合病院 病理科⁴、昭和大学付属病院 放射線科⁵

P-11 特発性と考えられた肝内血腫の1例

鈴木耕次郎¹、森 芳峰¹、太田 豊裕¹、長縄 慎二¹、伊藤 茂樹²、野本 周嗣³

名古屋大学医学部附属病院 放射線科¹、名古屋広小路クリニック 放射線科²、
名古屋大学医学部附属病院 消化器外科³

P-12 先天性門脈欠損症の1例

吉岡 真二、起塚 香子、清水 輝彦、浦島 雄介、村田 繁利

松山赤十字病院 放射線科

P-13 十二指腸静脈瘤に対する経静脈的逆行性塞栓術

清末 一路¹、森 宣¹、相良 佳子¹、本郷 哲央¹、岡原 美香²

大分大学医学部 臨床医学系 放射線医学講座¹、新別府病院 放射線科²

P-14 広範な後腹膜浸潤をきたした胆嚢癌の1例

菅原 敬文¹、中島 直美¹、上津孝太郎¹、青野 祥司¹、酒井 伸也¹、高橋 忠章¹、井上 武¹、灘野 成人²、大田 耕司³、棚田 稔³、西村理恵子⁴

四国がんセンター 放射線診断科¹、四国がんセンター 消化器内科²、四国がんセンター 外科³、四国がんセンター 病理科⁴

P-15 胆嚢管癌の1例

大森 智子¹、瀧川 政和¹、小笠原 豪⁵、堀田 綾子²、齋藤 生朗²、菅野 聡³、金田 悟郎⁴、佐々木真弓⁶

国立病院機構相模原病院 放射線科¹、国立病院機構相模原病院 病理²、国立病院機構相模原病院 消化器科³、国立病院機構相模原病院 外科⁴、北里大学医学部 放射線科⁵、至誠会第二病院 放射線科⁶

P-16 重複胆嚢に生じた胆嚢癌の1例

武田 朋子¹、下総 良太¹、本折 健¹、伊東 久夫¹、中島 正之²、永井雄一郎³

千葉大学医学部 放射線医学教室¹、千葉大学医学部附属病院 肝胆膵外科²、国立病院機構 千葉医療センター 研究検査科 病理³

ポスターディスカッション3

座長 石神 康生 (九州大学大学院医学研究院 臨床放射線科)

P-17 重複胆嚢の1例

櫻川 尚子¹、松井 謙¹、吉田耕太郎¹、山本 亨¹、吉川 淳¹、田中 伸佳²、林田 有市²、服部 昌和²、海崎 泰治³

福井県立病院 放射線科¹、福井県立病院 外科²、福井県立病院 臨床病理科³

P-18 診断に苦慮し、長期経過後に切除されたIPN-Bの1例

井上 大¹、柴田 哲志¹、達 宏樹¹、杉原 政美¹、廣澤 久史²、天谷 公司²、齋藤 勝彦³

富山市民病院 放射線科¹、富山市民病院 外科²、富山市民病院 病理部³

P-19 脾静脈・門脈内へ進展した膵腫瘍の1例

上田 高顕¹、田辺 昌寛¹、西川 正学¹、小野田秀子¹、沖本 智昭¹、藤田 岳史¹、松永 尚文¹、権藤 俊一²

山口大学医学部 情報解析医学系学域 放射線医学分野¹、山口大学附属病院 病理部²

P-20 広範な門脈腫瘍栓を形成した膵癌の1例

山下 智裕¹、川田 秀一¹、山室 博¹、市川 珠紀¹、梶原 博²、平林 健一²、中村 直哉²、伊藤 裕幸³、川口 義明³、長谷川 巖⁴、今井 裕¹

東海大学医学部 基盤診療学系 画像診断学¹、東海大学 病理診断学²、東海大学 内科学³、東海大学 法医学⁴

P-21 広範な浸潤を伴った、膵Adenosquamous carcinoma の1例

福田 健志¹、児玉 芳尚¹、桜井 康雄¹、福田 大記¹、村上 健司¹、池田 裕隆¹、
金 俊文²、階子 俊平²、金子 真紀²、矢根 圭²、栗田 亮²、小山内 学²、
湯沼 朗夫²、高橋 邦幸²、真口 宏介²、安保 義恭³、篠原 敏也⁴

手稲溪仁会病院 放射線診断科¹、手稲溪仁会病院 消化器病センター²、手稲溪仁会病院 外科³、
手稲溪仁会病院 病理科⁴

P-22 退形成性膵癌の2例

牛島 泰宏¹、蓮尾 金博¹、志多 由孝¹、待鳥 詔洋¹、江上 順子¹、古賀 友三¹、
山田 泉¹、村上佳菜子¹、枝元 良広²、伊東 干城³

国立国際医療センター 戸山病院 放射線科¹、国立国際医療センター 戸山病院 外科²、
国立国際医療センター 戸山病院 病理³

P-23 膵粘液性嚢胞性腫瘍から発生した退形成性膵癌の1例

郷原 英夫¹、加藤 勝也¹、芝本健太郎¹、正岡 佳久¹、平木 隆夫¹、三村 秀文²、
榎田 祐三³、八木 孝仁³、柳井 広之⁴、金澤 右²

岡山大学病院 放射線科¹、岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科 放射線医学²、
岡山大学病院 肝胆膵外科³、岡山大学病院 病理部⁴

P-24 十二指腸に穿通した膵管内乳頭粘液性腫瘍(IPMN)の1例

田中 佐織¹、永田伊都子¹、坂下真理子¹、津村 昌¹、向井 香織²、棟方 哲³

独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター 放射線科¹、
独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター 消化器科²、
独立行政法人国立病院機構 大阪南医療センター 臨床検査科³

ポスターディスカッション4

座長 曹 博信 (山梨大学医学部 放射線科)

P-25 巨大嚢胞内に著明な乳頭状充実成分を有した非典型的IPMCの1例

檜山 貴志¹、海東 恵子¹、佐藤 始広¹、阿部 秀樹²、吉見 富洋²、永井 秀雄²、
飯嶋 達生³、齊藤 仁昭³、南 学⁴

茨城県立中央病院 放射線診断/IVR科¹、茨城県立中央病院 消化器外科²、
茨城県立中央病院 病理診断科³、筑波大学附属病院 放射線診断・IVR科⁴

P-26 漸増型の造影パターンを示した膵内分泌腫瘍の2例

佐原 伸也、高坂 功、中井 資貴、南口 博紀、武内 泰造、河合 信行、
園村 哲朗、佐藤 守男、野田 泰孝、田中 文浩、澤 宗久、生駒 顕、
中田 耕平、中谷 和郎

和歌山県立医科大学 放射線科教室

P-27 骨化を伴った膵solid pseudopapillary neoplasmの1例

曹 博信¹、佐野 勝廣¹、市川 智章¹、本杉宇太郎¹、荒木 力¹、細村 直弘²、
川井田博充²、板倉 淳²、藤井 秀樹²
山梨大学 放射線科¹、山梨大学 第一外科²

P-28 膵の悪性リンパ腫の1例

喜馬 真希¹、西田 香織¹、田中 治¹、結縁 幸子¹、西村 恒彦¹、黒田 純也²、
保田 宏明³、小西 英一⁴、岸本 光夫⁴
京都府立医科大学 放射線医学教室¹、京都府立医科大学 血液内科²、
京都府立医科大学 消化器内科³、京都府立医科大学 病院病理部⁴

P-29 膵原発solitary fibrous tumorの1例

山内 英臣¹、有泉 光子¹、成田 賢一¹、福田 国彦⁴、黒田 徹²、吉田 和彦²、
田中 知行²、酒田 昭彦³
東京慈恵会医科大学附属青戸病院 放射線科¹、東京慈恵会医科大学附属青戸病院 外科²、
東京慈恵会医科大学附属青戸病院 病院病理部³、東京慈恵会医科大学 放射線医学講座⁴

P-30 SPNと鑑別困難であった膵pseudocystの1例

富田 晃司、戸上 泉、安井光太郎、守都 常晴、石原 節子、三村 哲重、
仁熊 健文、西山 宜孝、能勢聡一郎
岡山済生会総合病院 放射線科

P-31 Para-pancreatic resionに発生したSchwannomaの1例

野田 靖文¹、山下 武則¹、鳥越 晃之¹、植木 愛¹、檜垣 篤¹、神吉 昭彦¹、
佐藤 朋宏¹、田中 冬樹¹、谷本 大吾¹、渡部 茂¹、東 浩樹¹、玉田 勉¹、
伊東 克能¹、吉田 浩司²、浦上 淳³、鹿股 直樹⁴
川崎医科大学 放射線科¹、川崎医科大学 肝胆膵内科²、川崎医科大学 消化器外科³、
川崎医科大学 病院病理部⁴

P-32 膵内副脾に生じた嚢胞と考えられた1例

坂本 聡子¹、松永 敬二¹、小笠原 豪¹、藤井 馨¹、入江つぐみ¹、田口智香子¹、
伊藤 悠子¹、木田 光広²、早川 和重¹
北里大学医学部 放射線科学¹、北里大学医学部 消化器内科学²

ポスターディスカッション5

座長 松木 充 (大阪医科大学 放射線科)

P-33 充実性腫瘍像を呈した副脾リンパ管腫の1例

叶 篤浩¹、小林 久人¹、広川 侑奨¹、山下 力也¹、結城 健生¹、白瀬 智之²
大津赤十字病院 放射線科¹、大津赤十字病院 病理部²

P-34 脾血管肉腫の1例

齋藤 広美¹、磯田 裕義¹、嶋田功太郎¹、有園 茂樹¹、柴田登志也¹、富樫かおり¹、
黒澤 学²、三上 芳喜²
京都大学医学部附属病院 放射線診断科¹、京都大学附属病院 病理診断部²

P-35 網内系造影剤の取り込みを認めた脾臓SANTの1例

武輪 恵¹、丸上 永晃²、高濱 潤子³、北野 悟³、平井都始子²、吉川 公彦³、
森田 剛平⁴、野々村昭孝⁴、高 濟峯⁵

平成記念病院 放射線科¹、奈良県立医科大学 中央内視鏡・超音波部²、奈良県立医科大学 放射線科³、
奈良県立医科大学 病理診断部⁴、奈良県立奈良病院 外科⁵

P-36 特異な形態を呈した肝細胞癌様胃癌の1例

廣瀬 靖光¹、魚住 淳¹、有川 俊二¹、内田 政史¹、早瀬 尚文¹、中原 慶太²、
今泉 拓也³、青柳慶史郎³

久留米大学医学部 放射線科¹、久留米大学医学部 消化器内科²、久留米大学医学部 外科³

P-37 胃癌と悪性リンパ腫が同時重複し術前診断に苦慮した1例

西川 正子、田辺 昌寛、藤田 岳史、松永 尚文

山口大学医学部 放射線科

P-38 嚢胞形成した胃幽門部発生の異所性膵の1例

西川 浩子¹、西尾 正美²、玉木 恒男²、大見久美子²、竹田 欽一³

名古屋共立病院 放射線科¹、名古屋放射線診断財団 放射線科²、名古屋共立病院 消化器内科³

P-39 リンパ節転移を伴った十二指腸神経節細胞傍神経節腫の1例

松浦 範明¹、浦島 正喜¹、松浦 明子¹、大成 妙¹、迫田 慈子¹、岡部 智行¹、
伊東 淳¹、影本 正之¹、粟井 和夫²

広島市立広島市民病院 放射線科¹、広島大学医学部 放射線科²

P-40 空腸間膜内に腫瘤を形成した壁外発育型GISTの1例

小岩原 元¹、岩村 卓明¹、武田由貴恵¹、竹口 崇¹、福井 聡¹、中西 護²

市立宇和島病院 放射線科¹、市立宇和島病院 臨床検査科²

P-41 回腸末端平滑筋肉腫の1例

小笠原 豪⁴、瀧川 政和¹、大場 雄之¹、大森 智子¹、堀田 綾子²、齋藤 生朗²、
金澤 秀紀³

国立病院機構相模原病院 放射線科¹、国立病院機構相模原病院 病理²、

国立病院機構相模原病院 外科³、北里大学医学部 放射線科⁴

ポスターディスカッション6

座長 本折 健 (千葉大学医学部附属病院 放射線科診断部)

P-42 虫垂炎を契機に発見された杯細胞カルチノイドの1例

増川 愛¹、町田 治彦¹、森田 賢¹、鈴木 一史¹、大澤 岳史²、小川 健治³、
藤林真理子³、上野 恵子¹

東京女子医科大学東医療センター 放射線科¹、東京女子医科大学東医療センター 外科²、
東京女子医科大学東医療センター 病院病理部³

P-43 FDG集積を示した上行結腸由来の神経鞘腫

新家 崇義¹、檜垣 文代²、奥村 能啓¹、加藤 勝也¹、郷原 英夫¹、清 哲郎¹、
佐藤 修平¹、上者 郁夫³、金澤 右¹

岡山大学病院 放射線科¹、岡山旭東病院 放射線科²、岡山大学大学院 保健学研究科³

P-44 粘膜下腫瘍様形態を呈したS状結腸粘液癌の1例

武智 恵¹、兵頭 朋子¹、田中 宏明¹、津田 孝治¹、望月 輝一¹、佐藤 公一²、
渡部 祐司²、曾我 美子³

愛媛大学医学部 放射線科¹、愛媛大学医学部 外科²、愛媛大学医学部 病理部³

P-45 CT colonographyによる早期大腸癌診断～画像所見と病理所見との対比～

三宅 基隆¹、飯沼 元¹、森山 紀之²、谷口 浩和³、荒井 保明¹、杉村 和朗⁴

国立がんセンター中央病院 放射線診断部¹、

国立がんセンターがん予防・検診研究センター センター長²、

国立がんセンター中央病院 臨床検査部病理³、神戸大学大学院医学系研究科 放射線医学分野⁴

P-46 術前に診断しえた爪楊枝誤嚥によるS状結腸穿通の1例

辻 巖吾、小林 愛、小山 新吾、能谷 雅文、吉儀 淳

横須賀共済病院 放射線科

P-47 腸間膜デスマイド腫瘍の1例

杉原 良¹、山本 浩詞¹、榎本 準²、星田 義彦³、杉村 和朗⁴

住友病院 放射線科¹、住友病院 外科²、住友病院 病理部³、神戸大学医学部附属病院 放射線科⁴

P-48 巨大腸間膜desmoid tumorの1例

中川 美琴、阿保 斎、服部 由紀、隅屋 寿、出町 洋

富山県立中央病院 放射線科

P-49 縮小傾向を示した腸間膜の炎症性筋線維芽細胞性腫瘍の1例

北山 聡明¹、森口 聡²、山口 浩司²、中場 寛行²、有馬 良一³

国家公務員共済組合連合会 大手前病院 放射線科¹、

国家公務員共済組合連合会 大手前病院 外科²、国家公務員共済組合連合会 大手前病院 病理³

P-50 腹腔動脈、脾動脈に解離性動脈瘤を来した分節性動脈中膜融解(SAM)の1例

福永浩太郎、新井 花江、亀山 麗子、戸上 太郎、室田真希子、内ノ村 聡、
木村 成秀、山本 由佳、中野 覚、外山 芳弘、西山 佳宏

香川大学医学部 放射線部

ポスター展示

ポスターディスカッション7

座長 三森 天人 (姫路赤十字病院 放射線科)

P-51 副腎皮質オンコサイトーマの1例

黒川 浩典、河原 道子、藤島 譲
津山中央病院 放射線科

P-52 副腎Oncocytomaの1例

尾西由美子¹、高橋 哲¹、神田 知紀¹、前田 哲雄¹、藤井 正彦¹、藤沢 正人²、
伊藤 智雄³、大野 良治¹、杉村 和朗¹
神戸大学大学院医学研究科 内科系講座 放射線医学分野¹、
神戸大学大学院医学研究科 器官治療医学講座 腎泌尿器科学分野²、
神戸大学大学院医学研究科 病理診断学分野³

P-53 後腹膜出血を契機に発見された小児副腎癌の1例

佐野 優子¹、結縁 幸子¹、西田 香織¹、後藤真理子¹、西村 恒彦¹、土屋 邦彦²、
家原 知子²、細井 創²、木村 修³、小西 英一⁴
京都府立医科大学大学院医学研究科 放射線診断治療教室¹、京都府立医科大学 小児科学教室²、
京都府立医科大学 小児外科学教室³、京都府立医科大学 病理部⁴

P-54 Endothelial or Vascular Adrenal Cystの1例

浅井 俊輔¹、佐藤 修¹、増井 活二¹、田添 潤¹、松本 知博¹、飯田 茂晴¹、
森下 博之¹、中村 洋平²、糸川 嘉樹²、納谷 佳男³、永田 昭博⁴、西村 恒彦⁵
京都第一赤十字病院 放射線科¹、京都第一赤十字病院 外科²、京都第一赤十字病院 泌尿器科³、
京都第一赤十字病院 病理診断部⁴、京都府立医科大学 放射線診断治療学講座⁵

P-55 骨形成を伴った腎細胞癌の1例

中矢 泰裕¹、藤田 眞¹、安田 和生²、瀧内 秀和²、綾田 昌弘³
西宮市立中央病院 放射線科¹、西宮市立中央病院 泌尿器科²、西宮市立中央病院 臨床病理科³

P-56 脂肪を含有した嫌色素性腎細胞癌の1例

塚部 明大、中田 早紀、保本 卓、佐藤 正之
市立豊中病院 放射線科

ポスターディスカッション8

座長 伊藤 博敏 (梶井町放射線診断科クリニック)

P-57 成人型Wilms腫瘍の1例

兵頭 朋子¹、菊池 恵一¹、武智 恵¹、田中 宏明¹、津田 孝治¹、望月 輝一¹、
柳原 豊²、島本 憲司²、横山 雅好²
愛媛大学医学部 放射線科¹、愛媛大学医学部 泌尿器科²

P-58 腎盂Castleman病の1例

堀越 琢郎¹、本折 健¹、志賀 淳治²、小泉 和夫³、加藤 正久⁴、西田 勝則⁴、
森 茂郎⁵、下総 良太¹、植田 琢也¹、伊東 久夫¹

千葉大学医学部附属病院 放射線科¹、津田沼中央総合病院 病理科²、
津田沼中央総合病院 泌尿器科³、津田沼中央総合病院 外科⁴、
江東微研病理研究所 微研病理研究所⁵

P-59 尿路結核の1例

中村 功一¹、南 哲弥³、伊藤 廣¹、土山 克樹²、南 秀朗²、上木 修²、
川口 光平²、松井 修³

公立能登総合病院 放射線科¹、公立能登総合病院 泌尿器科²、金沢大学医学部附属病院 放射線科³

P-60 気腫性膀胱炎から気腫性陰茎海綿体炎となった1例

渡辺 佳明¹、古瀬 信¹

東大和病院 放射線科¹、東邦大学佐倉病院 放射線科²

P-61 成人発症の前立腺横紋筋肉腫の1例

永田伊都子¹、田中 佐織¹、坂下真理子¹、津村 昌¹、射場 昭典²、棟方 哲³

大阪南医療センター 放射線科¹、大阪南医療センター 泌尿器科²、
大阪南医療センター 臨床検査科³

P-62 拡散強調像が術前診断に有用であった精索脂肪肉腫の1例

二ノ井照久¹、園田 哲平²

PL病院 放射線科¹、PL病院 泌尿器科²

ポスターディスカッション9

座長 片平 和博 (熊本中央病院 放射線科)

P-63 静脈腫瘍栓を伴った後腹膜腫瘤にて発見された精巣 burned-out tumor

南 哲弥¹、油野 裕之¹、小林 聡¹、小坂 一斗¹、香田 渉¹、新村理絵子¹、
蒲田 敏文¹、松井 修¹、泉 浩二²、小中 弘之²、北川 育秀²、池田 博子³

金沢大学医学部 放射線科¹、金沢大学 泌尿器科²、金沢大学付属病院 病理部³

P-64 造影USで診断しえた精巣区域性梗塞の1例

橋本 彩¹、丸上 永晃²、平井都始子²、北野 悟³、高濱 潤子³、吉川 公彦³、
中込 将弘¹、伊丹 祥隆⁴、青木 勝也⁴、平尾 佳彦⁴

市立奈良病院 放射線科¹、奈良県立医科大学 中央内視鏡・超音波部²、
奈良県立医科大学 放射線科³、奈良県立医科大学 泌尿器科⁴

ポスター展示

P-65 腎被膜由来と考えられた脂肪肉腫の1例

中村 恩¹、石橋 恵美¹、荒木 和美¹、深澤 優子¹、山本 伸子¹、土江 洋二¹、
福庭 栄治¹、岡田 成人¹、和田 昭彦¹、吉廻 毅¹、北垣 一¹、原田 祐治²、
丸山理留敬²

島根大学医学部 放射線科¹、島根大学医学部附属病院 病理部²

P-66 下大静脈由来と考えられた平滑筋肉腫の1例

土田 千賀¹、岩崎 俊子¹、中村 直博²、伊藤 秀明³、横山 修³、今村 好章⁴、
豊岡麻理子⁵、木村 浩彦⁵

福井総合病院 放射線科¹、福井総合病院 泌尿器科²、福井大学 泌尿器科³、
福井大学 附属病院 病理部⁴、福井大学 放射線科⁵

P-67 ITP合併妊娠中に疼痛の原因となった変性神経鞘腫の1例

吉田 理佳¹、楫 靖¹、塩山 靖和¹、玉置 幸久¹、江島 泰生¹、茂木 絵美²、
林 正路²、深澤 一雄²、稲葉 憲之²

獨協医科大学 放射線科¹、獨協医科大学 産婦人科²

P-68 臍腫瘍との鑑別が困難であったParagangliomaの1例

佐野村隆行、細川 一枝、加藤 勤

住友別子病院 放射線診断科

ポスターディスカッション10

座長 小野田 結 (聖路加国際病院 放射線科)

P-69 臍癌の転移を伴った巨大後腹膜傍神経節腫の1例

山本菜穂子¹、中本 隆介¹、辻 聖佳¹、木戸 晶¹、山岡 利成¹、濱洲 晋哉²、
安原裕美子³

京都桂病院 放射線科¹、京都桂病院 消化器外科²、京都桂病院 病理診断部³

P-70 成人女性の後腹膜(副腎領域)に発生した成熟嚢胞性奇形腫の1例

康本真由美¹、松本 玲子¹、鈴木 滋¹、兼子 耕²、安達 章子²、野呂 彰³、
千葉 浩司³、竹下 秀毅³

さいたま赤十字病院 放射線科¹、さいたま赤十字病院 病理²、さいたま赤十字病院 泌尿器科³

P-71 後腹膜奇形腫の悪性転化により生じた腺癌の1例

生口 俊浩¹、井上 大作¹、岸 幹雄²、畠 和宏²、高本 篤²、金澤 右³

福山市民病院 放射線科¹、福山市民病院 泌尿器科²、岡山大学 放射線科³

P-72 結核性大動脈炎の1例

濱澤 良将¹、岡村 光英²、谷口 脩二¹、山下 大輔³、川嶋成乃亮³
大阪府済生会中津病院 放射線科¹、大阪府済生会中津病院 PETセンター²、
大阪府済生会中津病院 総合診療内科³

P-73 両側坐骨孔ヘルニアの1例

井本 勝治¹、石川 佑一¹、山崎 道夫¹、坂本 力¹、瀧本 啓太²
公立甲賀病院 放射線科¹、公立甲賀病院 泌尿器科²

P-74 右閉鎖管のガングリオンに対し、超音波ガイド下にドレナージを施行した1例

山田 祥岳¹、小川 健二¹、橋本 正弘¹、塩見 英佑²、上野 彰久³、栗林 幸夫³
日本鋼管病院 放射線科¹、防衛医科大学校病院 放射線科²、慶應義塾大学医学部 放射線診断科³

ポスターディスカッション11

座長 北井 里実 (東京慈恵会医科大学 放射線医学講座)

P-75 子宮頸部原発と考えられたadenoid cystic carcinomaの1例

香泉 和寿¹、田上 秀一¹、高司 亮¹、山田 康成¹、松本 陽¹、松本 俊郎¹、
森 千尋²、檜原 久司²、加島 健司³、森 宣¹
大分大学医学部 臨床医学系 放射線医学講座¹、大分大学医学部 臨床医学系 産科婦人科学講座²、
大分大学医学部 病態基礎医学群 診断病理学講座³

P-76 低悪性度子宮内膜間質肉腫の1例

酒井 伸也¹、中島 直美¹、上津孝太郎¹、高橋 忠章¹、青野 祥司¹、井上 武¹、
菅原 敬文¹、横山 隆²、日浦 昌道²、寺本 典弘³
四国がんセンター 放射線科¹、四国がんセンター 婦人科²、四国がんセンター 病理科³

P-77 子宮静脈内平滑筋腫症の1例

北村 慶、牧野 謙二、福井健一郎、福田 雅敏、内藤 慎二、田場 充
NHO嬉野医療センター 放射線科

P-78 卵巣腺線維腫の1例

吉田麻里子¹、柘植 裕介¹、平野 隆¹、松尾 政之¹、西堀 弘記¹、藤原 清香²、
松永 研吾^{2,3}、加藤 博基⁴、兼松 雅之⁴
木沢記念病院 放射線科¹、木沢記念病院 産婦人科²、木沢記念病院 病理³、
岐阜大学医学部附属病院 放射線科⁴

P-79 卵巣の境界悪性明細胞性腺線維腫の1例

深谷 哲昭¹、成高 和稔²、久力 権³
焼津市立総合病院 放射線科¹、焼津市立総合病院 産婦人科²、焼津市立総合病院 病理科³

P-80 卵巣悪性中胚葉性混合腫瘍の1例

角 明子¹、内田 政史¹、魚住 淳¹、迫田 順¹、有川 俊二¹、藤吉 啓造²、
牛嶋 公生²、嘉村 敏治²、真田 咲子³
久留米大学 放射線医学教室¹、久留米大学 婦人科²、久留米大学 病理³

P-81 ステンドグラス様を呈した悪性Brenner腫瘍の1例

竹内麻由美¹、松崎 健司¹、古本 博孝²、上原 久典³
徳島大学医学部 放射線科¹、徳島大学医学部 産婦人科²、徳島大学医学部 環境病理³

P-82 診断に苦慮した卵巣線維腫・莢膜細胞腫群腫瘍の遡及的検討

田中優美子¹、岡田 智志²、佐藤 豊実²、松本 光司²、伊藤 裕太³、沖 明典²、
吉川 裕之²、南 学¹
筑波大学大学院 人間総合科学研究科 疾患制御医学専攻 応用放射線医学分野¹、
筑波大学大学院 人間総合科学研究科 婦人周産期医学分野²、筑波大学附属病院 放射線診断/IVR³

ポスターディスカッション12

座長 藤井 進也 (鳥取大学医学部病態解析医学講座 医用放射線学分野)

P-83 捻転を伴い診断に苦慮した嚢胞変性の強かった卵巣線維腫の1例

橋田 和靖¹、山下 詠子¹、今井 裕¹、信田 政子²、三上 幹男²、平林 健一³、
梶原 博³、中村 直哉³
東海大学医学部 基盤診療学系 画像診断学¹、東海大学医学部 専門診療学系産婦人科学²、
東海大学医学部 基盤診療学系病理診断学³

P-84 性索間質性腫瘍(分類不能型)の1例

乗金精一郎¹、上者 郁夫²、笹井 信也³、井田健太郎³、加地 充昌³、柳井 広之⁴、
金澤 右⁵
岡山労災病院 放射線科¹、岡山大学医学部 保健学科²、岡山画像診断センター 放射線科³、
岡山大学病院 病理部⁴、岡山大学医学部 放射線科⁵

P-85 卵巣甲状腺腫の1例

小山 孝一、南郷 峰善、三木 幸雄
大阪市立大学大学院 医学研究科 放射線医学教室

P-86 大量腹水とCA125著明高値を呈した卵巣甲状腺腫の1例

一条 祐輔¹、大内 宏之¹、大野 浩司¹、坂井 昌弘²、前田 隆義²、石田 英和³、
田中 治⁴、西村 恒彦⁴
JR大阪鉄道病院 放射線科¹、JR大阪鉄道病院 婦人科²、JR大阪鉄道病院 病理³、
京都府立医科大学大学院医学研究科 放射線診断治療学⁴

P-87 卵巣線維肉腫の1例

原田 詩乃¹、名本 路花¹、平賀 聖久¹、古谷 清美¹、境 昌宏¹、安森弘太郎¹、
小磯紀和子²、金沢衣見子²、蓮尾 泰之²、中山 吉福³、村中 光⁴

(独) 国立病院機構九州医療センター 放射線科¹、国立病院九州医療センター 産婦人科²、
国立病院九州医療センター 病理部³、国立病院九州医療センター 臨床研究センター⁴

P-88 胆嚢癌術後に卵巣転移をきたした1例

金田 祥、藤井 進也、柿手 卓、金崎 佳子、松末 英司、神納 敏夫、
小川 敏英

鳥取大学医学部 病態解析医学講座 医用放射線学分野

P-89 腎癌の卵巣転移の1例

藤井 進也、金田 祥、塚本 和充、柿手 卓、太田 靖利、神納 敏夫、
小川 敏英

鳥取大学医学部 放射線科

P-90 両側卵巣腫瘍のうち片側捻転を来した1例： 拡散強調画像での評価

山元 龍哉¹、木下 一之¹、村岡 紀昭¹、木村 浩彦¹、品川 明子²、黒川 哲司²、
吉田 好雄²、小辻 文和²、今村 好章³

福井大学医学部 放射線医学教室¹、福井大学医学部 産婦人科²、
福井大学医学部附属病院 病院病理³

P-91 両側卵巣温存術後に嚢胞性変化を生じた3例のMRI所見

中田 有香、小林 茂、杉本 英治

自治医科大学 放射線科

クイズ展示 6月11日(金)

- Q-1** 聖路加国際病院 放射線科¹、聖路加国際病院 病理診断科²
野崎 太希¹、村石 懐¹、不破 相勲¹、小野田 結¹、加茂 実武¹、齋田 幸久¹、
鈴木 高祐²
- Q-2** 手稲溪仁会病院 放射線科¹、手稲溪仁会病院 消化器科²、手稲溪仁会病院 外科³、
手稲溪仁会病院 病理診断科⁴
児玉 芳尚¹、櫻井 康雄¹、福田 大記¹、池田 裕隆¹、村上 健司¹、福田 健志¹、
栗田 亮²、階子 俊平²、金子 真紀²、金 俊文²、矢根 圭²、小山内 学²、
潟沼 朗生²、高橋 邦幸²、真口 宏介²、鈴木 温³、中村 文隆³、中村 透³、
篠原 敏也⁴
- Q-3** NTT東日本札幌病院 放射線科¹、NTT東日本札幌病院 病理診断科²
広村 忠雄¹、水無瀬 昂²
- Q-4** 昭和大学藤が丘病院 放射線科¹、昭和大学藤が丘病院 泌尿器科²、
昭和大学藤が丘病院 病理科³、昭和大学医学部 放射線科⁴
竹山 信之¹、麻生 太行²、青木慶一郎²、佐々木春明²、太田 道也²、山本 健郎²、
楯 玄秀³、林 高樹¹、橋本 東兎¹、木根淵裕子¹、扇谷 芳光⁴、後閑 武彦⁴
- Q-5** 昭和大学病院 放射線科¹、昭和大学病院 病理科²、昭和大学病院 泌尿器科³
河原 正明¹、高谷 周¹、扇谷 芳光¹、後閑 武彦¹、矢持 淑子²、国村 利明²、
小川 良雄³
- Q-6** 東海大学医学部附属大磯病院 放射線科¹、東海大学医学部附属大磯病院 一般外科²、
独立行政法人国立病院機構東京医療センター 放射線科³
岩田 美郎¹、山田 友里¹、大瀧 誠¹、田島 隆行²、大谷 泰雄²、岩田 智子³
- Q-7** 防衛医科大学校病院 放射線科¹、防衛医科大学校病院 泌尿器科²
富田 浩子¹、新本 弘¹、坂口 千春¹、矢野 文月¹、塩見 英佑¹、川内 利夫¹、
中井 完治¹、林 克己¹、喜多 保¹、岩崎 善衛¹、小須田 茂¹、加地 辰美¹、
堀口 明男²、浅野 友彦²
- Q-8** 岐阜大学医学部附属病院 放射線科
五島 聡、近藤 浩史、渡邊 春夫、兼松 雅之
- Q-9** 東北大学大学院 内科病態制御学講座 量子診断学分野¹、
東北大学大学院 小児外科学分野¹、東北大学病院 病理部³
山田 隆之¹、風間 理郎²、仁尾 正記²、中村 保宏³
- Q-10** 千葉大学医学部附属病院 放射線科¹、千葉大学医学部附属病院 産婦人科²
本折 健¹、川野みどり²、生水真紀夫²、植田 琢也¹、下総 良太¹、井上 幸平¹、
堀越 琢郎¹、伊東 久夫¹

腹部放射線研究会からのお知らせ

ワークショップのご案内

腹部放射線研究会第1回 CT コロノグラフィー・トレーニングコース(JSAR CTC-WS)

日 時：2010年6月13日(日) 8:30~14:30

講義と画像ワークステーションによるハンズオン形式：定員 20人

イベントのご案内

サッカー大会

日 時：2010年6月11日(金) 19:00~21:00

18:45 ホテルロビー集合(送迎バスあり)

会 場：風越公園総合グラウンド

参加費：¥3,000(懇親会費込み)

テニス大会

日 時：2010年6月11日(金) 19:00~21:30

会 場：軽井沢プリンスホテルテニスコート

参加費：¥1,500~¥3,000(参加人数によります)

募集人数：20名程度

ゴルフ大会

日 時：2010年6月13日(日) 8:00スタート

会 場：軽井沢72ゴルフ 北コース

※毎年、女子プロトーナメントが開催されるコースです

プレーフィー：各自精算(¥23,000)

募集人数：4組 予定

申込方法

メールアドレス(fukubur@secretariat.ne.jp)に下記の情報を記載しお送り下さい。

詳細はお申込み頂いた方に改めてご案内させていただきます。

- ・ご参加のイベント名
- ・代表者のお名前、ご所属
- ・代表者連絡先
- ・人数(お名前)

申込締切：2010年5月25日(火)

※運営の都合上、参加数に制限があり先着順となります。お申込み頂いても、ご参加頂けない旨をご通知することがありますのでご了承ください。

